

『平成20年度 須坂市民意識調査』

調査目的

市政運営の参考とする（諸施策推進の基本資料とする）

調査概要

- 1 調査地域 須坂市全域
- 2 調査対象 須坂市に住所を有する20歳以上の男女 2,000人
- 3 抽出方法 住民基本台帳登録者の中から無作為抽出
- 4 調査方法 郵送による調査票の配付、回収
- 5 調査期間 平成21年2月17日～3月2日

調査項目の考え方

市民の「市政に対する関心度」等に関する事項

- 1 市政への関心
- 2 市の情報、広報の利用
- 3 市政への市民参画・地域活動・まちづくり

各部課等照会による調査希望事項

- 1 行政改革について
- 2 環境問題について
- 3 霊園について
- 4 人権について
- 5 男女共同参画について
- 6 水道水について
- 7 生涯学習について

回答者属性

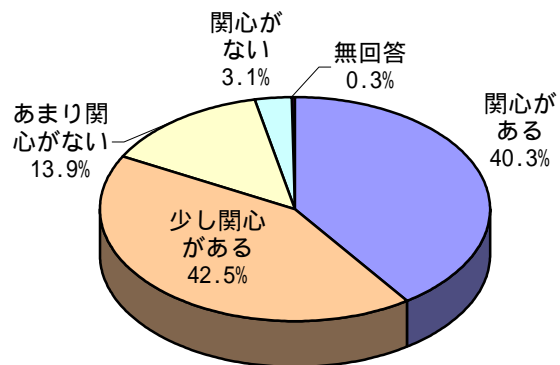
性別、年代、住居地区、家族構成、職業、居住年数

回収結果

有効回答数 949
回収率 47.45%

問1-1 あなたは、市政に関心がありますか。

	回答数	構成比
(1) 関心がある	382	40.3%
(2) 少し関心がある	403	42.5%
(3) あまり関心がない	132	13.9%
(4) 関心がない	29	3.1%
無回答	3	0.3%
計	949	100.0%



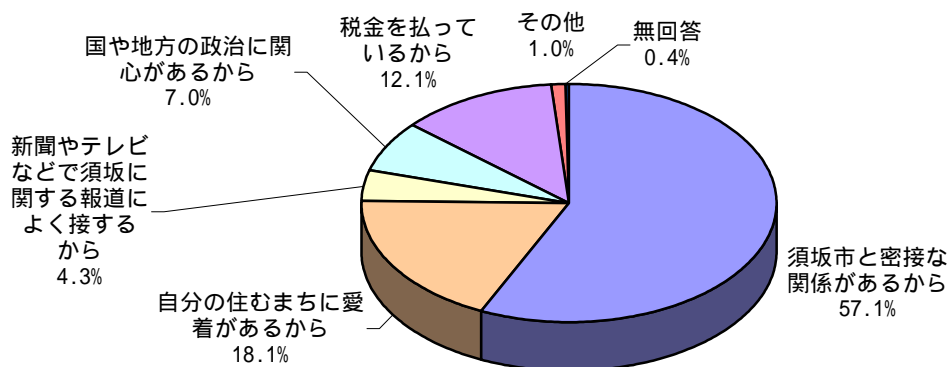
問1-2 あなたが市政に関心があるのは、どのような理由からですか。

(問1-1で(1)、(2)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 須坂市と密接な関係があるから	448	57.1%
(2) 自分の住むまちに愛着があるから	142	18.1%
(3) 新聞やテレビなどで須坂に関する報道によく接するから	34	4.3%
(4) 国や地方の政治に関心があるから	55	7.0%
(5) 税金を払っているから	95	12.1%
(6) その他	8	1.0%
無回答	3	0.4%
計	785	100.0%

(内訳)

	関心ある	少しある
(1) 須坂市と密接な関係があるから	235	213
(2) 自分の住むまちに愛着があるから	64	78
(3) 新聞やテレビなどで須坂に関する報道によく接するから	15	19
(4) 国や地方の政治に関心があるから	27	28
(5) 税金を払っているから	35	60
(6) その他	6	2
無回答	0	3
計	382	403



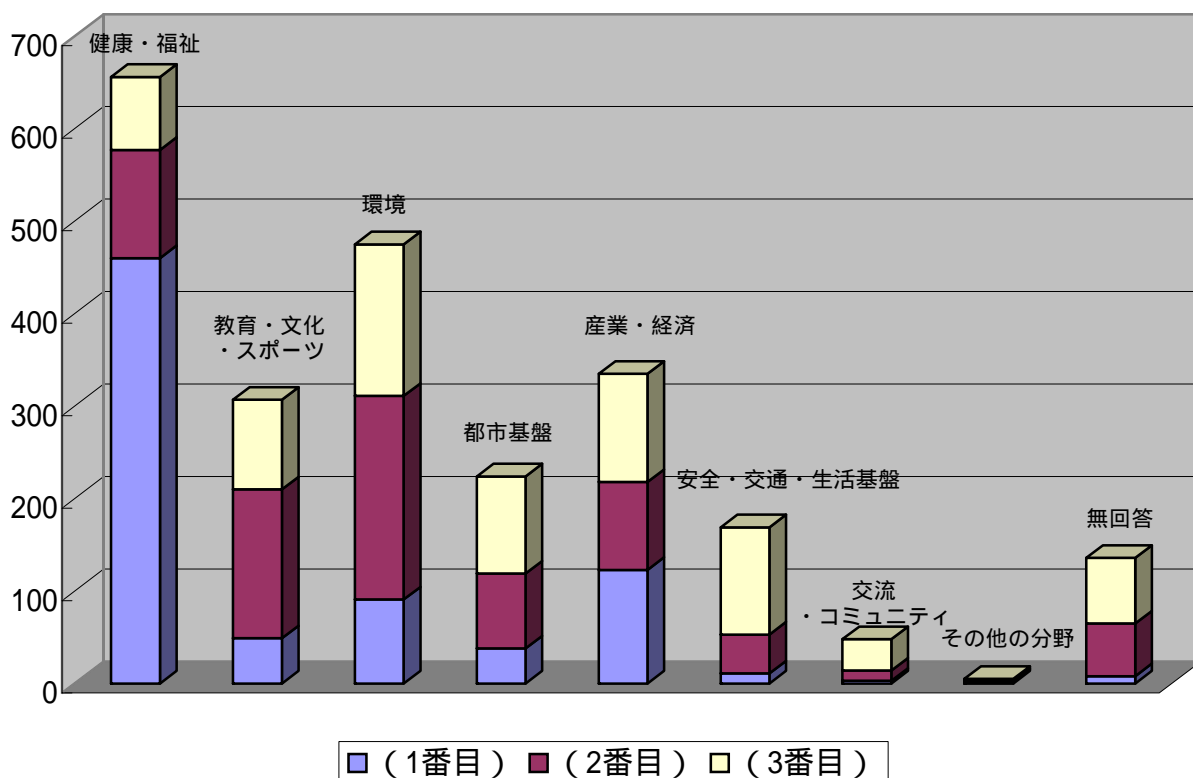
- ・ 市政に関心があるもの785人のうち、「須坂市と密接な関係があるから」が448人、「自分の住むまちに愛着があるから」が142人。須坂市との関係や想いを理由にする人が75%以上。
- ・ 「関心がある」に比べ「少し関心がある」とした回答者が2倍近くが「税金を払っているから」と回答。

問1-3

あなたは市が行う事業の中でどんな分野に関心がありますか。「1番目に関心がある」、「2番目に関心がある」、「3番目に関心がある」分野を次の中から1つずつ選んで下の欄に番号を記入してください。
(回答: 3つまで)

(問1-1で(1)、(2)と回答したもの)

	回答数	出現率	(内訳)		
			(1番目)	(2番目)	(3番目)
(1) 健康・福祉	656	27.9%	460	117	79
(2) 教育・文化・スポーツ	307	13.0%	49	161	97
(3) 環境	475	20.2%	91	220	164
(4) 都市基盤	224	9.5%	38	81	105
(5) 産業・経済	335	14.2%	123	95	117
(6) 安全・交通・生活基盤	169	7.2%	11	42	116
(7) 交流・コミュニティ	48	2.0%	3	11	34
(8) その他の分野	5	0.2%	2	1	2
無回答	136	5.8%	8	57	71
計	2,355		785	785	785

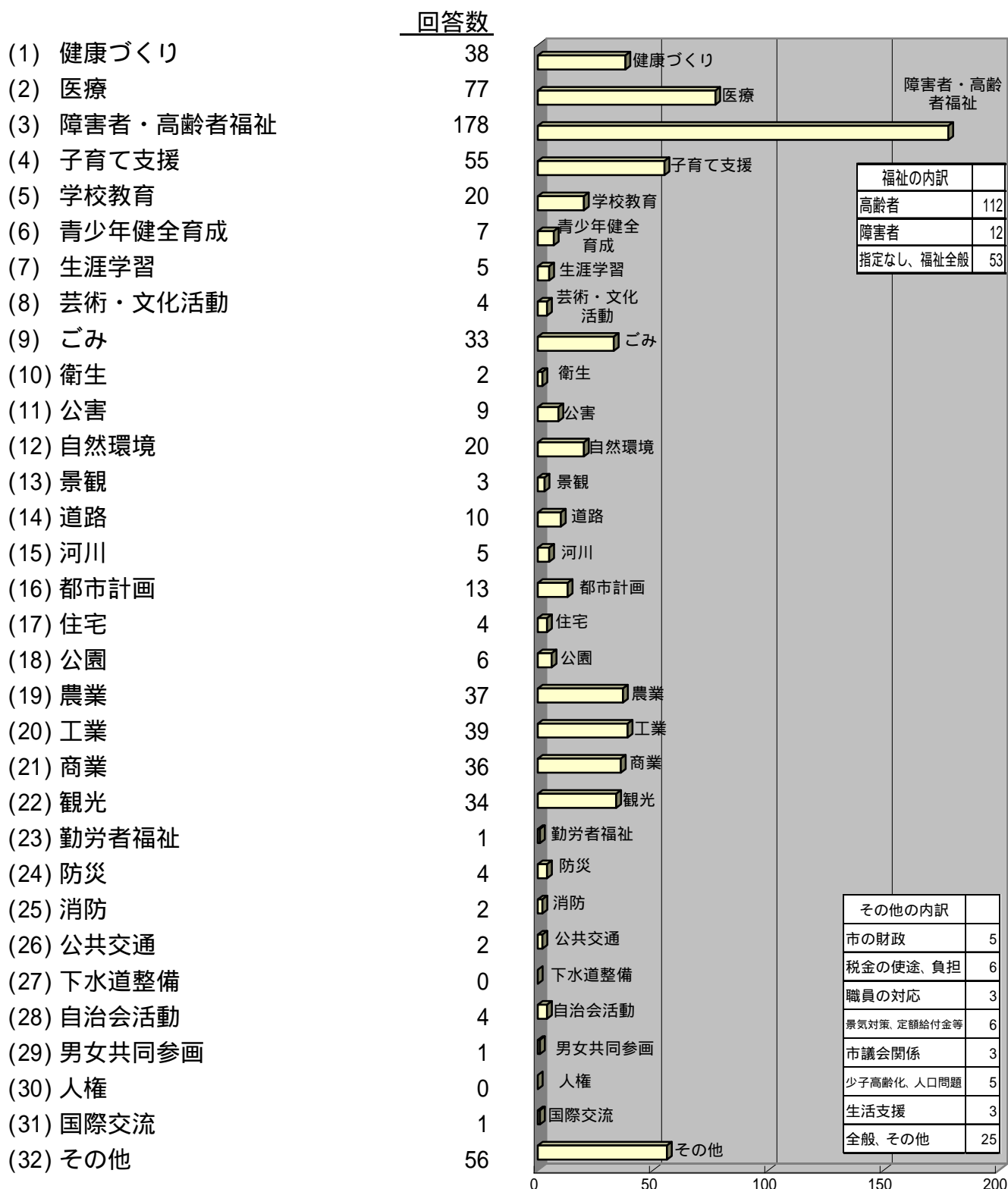


- ・「健康・福祉」を興味を持つ分野にあげる人が656人と最多。
- ・「環境」は1番目に関心があるとした回答者は91名だが、2番目、3番目にあげるケースが多い。

問1-4 あなたが1番目に関心のある分野の、具体的な内容は何か。

(問1-1で(1)、(2)と回答したもの)

(回答複数の場合あり)

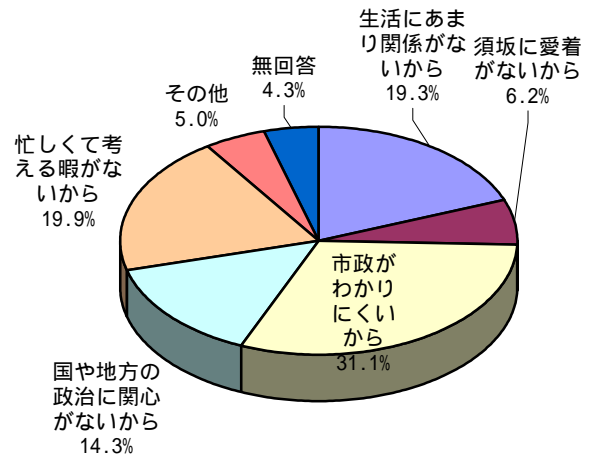


・今後の高齢化を見据えて「高齢者福祉」「健康づくり」「医療」に関心のある分野にあげる人が多い。
 ・農業、工業、商業、観光は経済の活性化に向けた産業の連携に言及する意見も多い。

問1-5 あなたが市政に関心がないのはどのような理由からですか。

(問1-1で(3)、(4)と回答したもの)

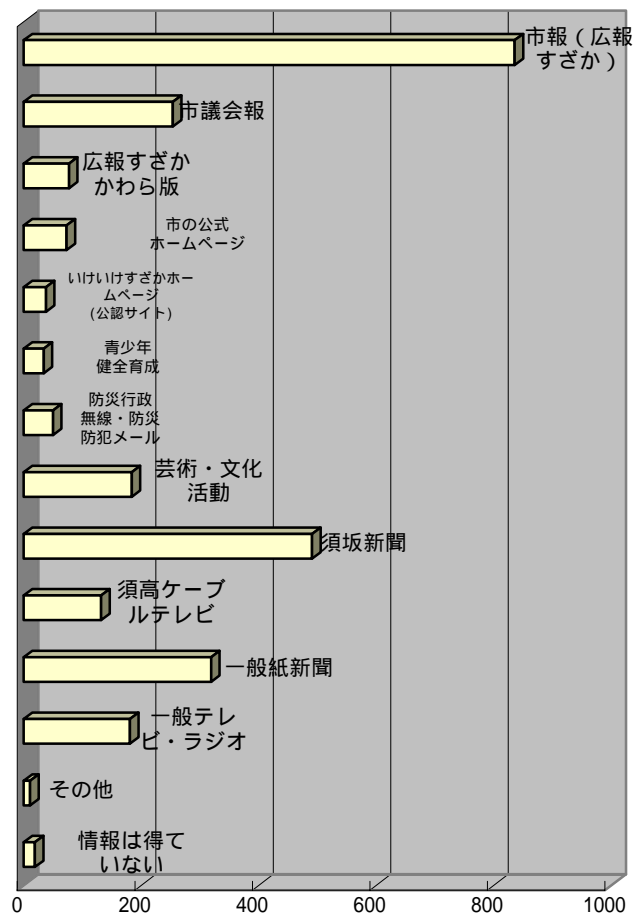
	回答数	構成比
(1) 生活にあまり関係がないから	31	19.3%
(2) 須坂に愛着がないから	10	6.2%
(3) 市政がわかりにくいから	50	31.1%
(4) 国や地方の政治に関心がないから	23	14.3%
(5) 忙しくて考える暇がないから	32	19.9%
(6) その他	8	5.0%
無回答	7	4.3%
計	161	100.0%



・「市政がわかりにくい」と回答する人が31%で最多。

問2-1 あなたは、市の行政に関する情報を何によって知ることが多いですか。(複数回答)

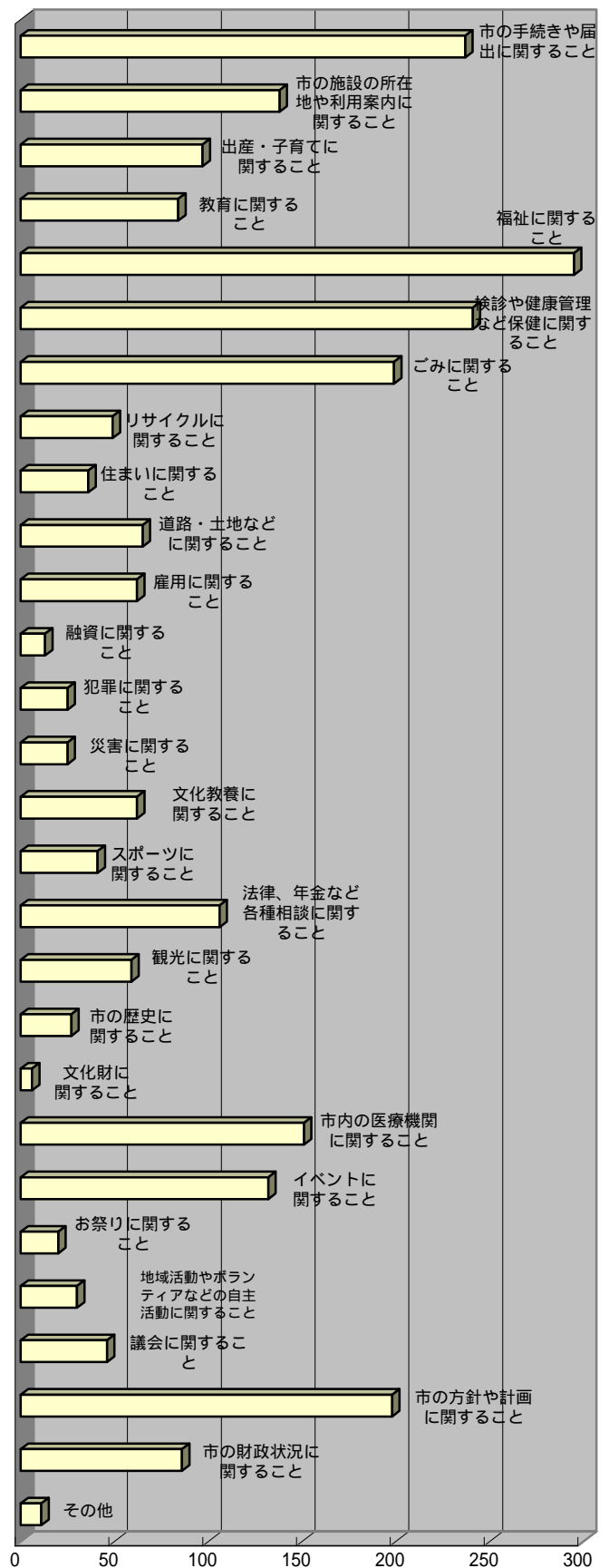
	回答数
(1) 市報(広報すざか)	836
(2) 市議会報	254
(3) 広報すざかかわら版	77
(4) 市の公式ホームページ	73
(5) いけいけすざかホームページ(公認サイト)	38
(6) 市の窓口や担当課を通じて	34
(7) 防災行政無線・防災防犯メール	50
(8) 知人友人(口コミ)	184
(9) 須坂新聞	491
(10) 須高ケーブルテレビ	132
(11) 一般紙新聞	319
(12) 一般テレビ・ラジオ	181
(13) その他	11
(14) 市の行政に関する情報は得ていない	19



・サンプル数949のうち「市報」は836と圧倒的多数。その後に「須坂新聞」、「一般紙新聞」と続く。
 ・HP(公式サイト、公認サイト)は共に少数意見。

問2-2 あなたは、市の広報紙・ホームページから、市に関するどのような情報を特に得たいですか。
(回答:3つまで)

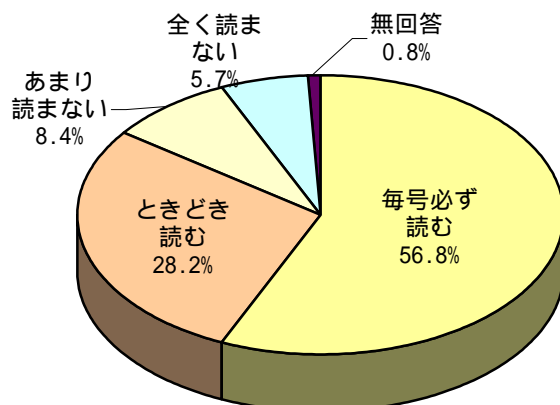
	回答数
(1) 市の手続きや届出に関する事	237
(2) 市の施設の所在地や利用案内に関する事	138
(3) 出産・子育てに関する事	97
(4) 教育に関する事	84
(5) 福祉に関する事	295
(6) 検診や健康管理など保健に関する事	241
(7) ごみに関する事	199
(8) リサイクルに関する事	49
(9) 住まいに関する事	36
(10) 道路・土地などに関する事	65
(11) 雇用に関する事	62
(12) 融資に関する事	13
(13) 犯罪に関する事	25
(14) 災害に関する事	25
(15) 文化教養に関する事	62
(16) スポーツに関する事	41
(17) 法律、年金など各種相談に関する事	106
(18) 観光に関する事	59
(19) 市の歴史に関する事	27
(20) 文化財に関する事	6
(21) 市内の医療機関に関する事	151
(22) イベントに関する事	132
(23) お祭りに関する事	20
(24) 地域活動やボランティアなどの自主活動に関する事	30
(25) 議会に関する事	46
(26) 市の方針や計画に関する事	198
(27) 市の財政状況に関する事	86
(28) その他	11



・「福祉に関する事」が最多。健康管理に関することや医療機関に関することが多いのも特徴的。

問2-3 須坂市が発行している「広報すざか」についておたずねします。あなたは現在広報すざかをどの程度読んでいますか。

	回答数	構成比
(1) 毎号必ず読む	539	56.8%
(2) ときどき読む	268	28.2%
(3) あまり読まない	80	8.4%
(4) 全く読まない	54	5.7%
無回答	8	0.8%
計	949	100.0%



・全体の9割以上が「広報すざか」を読んでいる。そのうち6割は毎号必ず読んでいる。

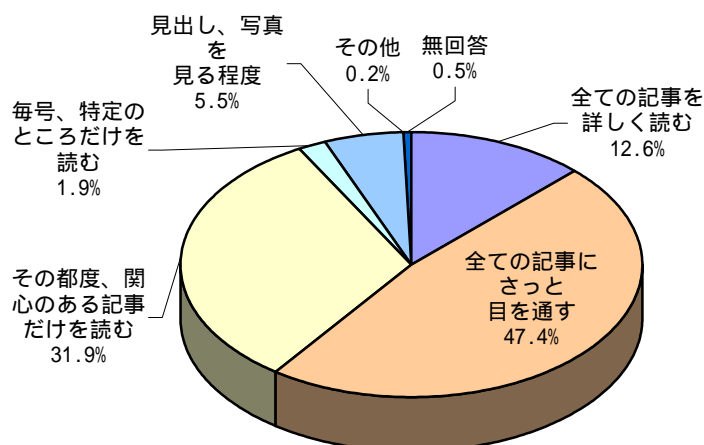
問2-4 あなたは「広報すざか」をどの程度詳しく読んでいますか。

(問2-4で(1)、(2)、(3)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 全ての記事を詳しく読む	112	12.6%
(2) 全ての記事にさっと目を通す	420	47.4%
(3) その都度、関心のある記事だけを読む	283	31.9%
(4) 毎号、特定のところだけを読む	17	1.9%
(5) 見出し、写真を見る程度	49	5.5%
(6) その他	2	0.2%
無回答	4	0.5%
計	887	100.0%

(内訳)

	毎号読む	ときどき	あまり
(1) 全ての記事を詳しく読む	111	1	0
(2) 全ての記事にさっと目を通す	290	119	11
(3) その都度、関心のある記事だけを読む	123	129	31
(4) 毎号、特定のところだけを読む	13	3	1
(5) 見出し、写真を見る程度	1	15	33
(6) その他	0	0	2
無回答	1	1	2
計	539	268	80

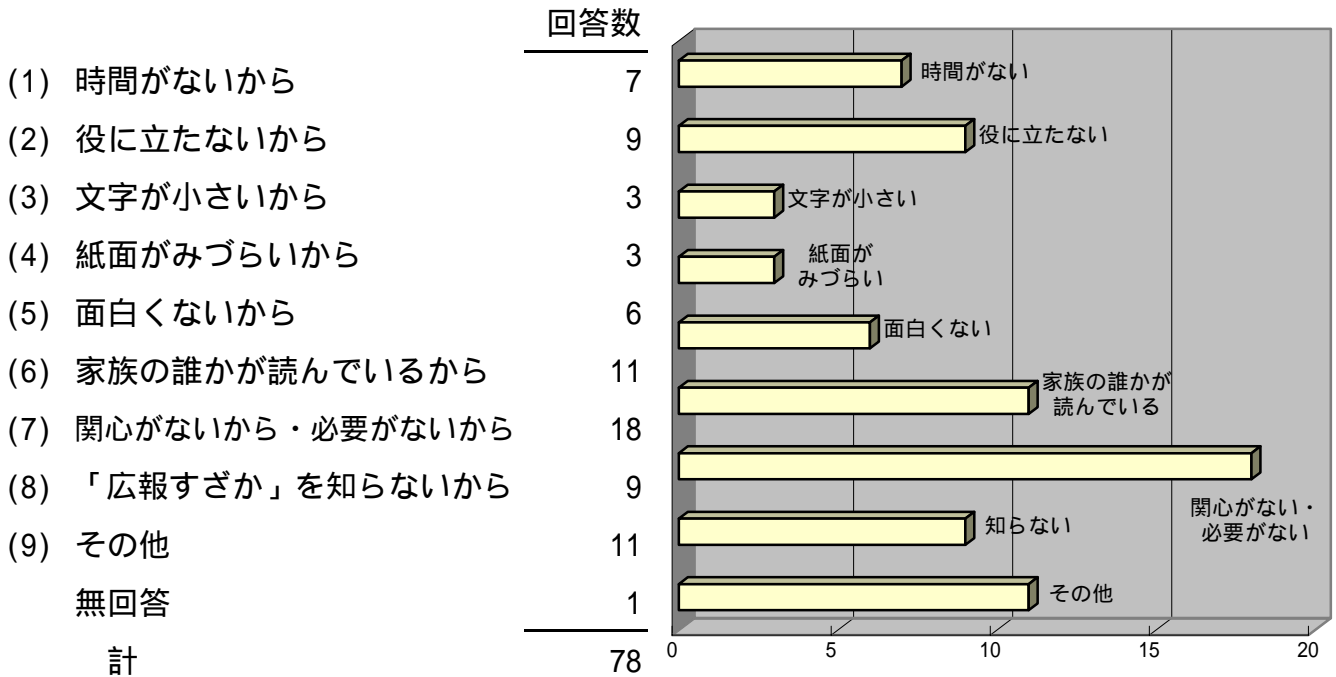


・「全ての記事をさっと目を通す」人が最多。「全ての記事を詳しく読む」人は「毎号必ず読む」。

・「ときどき読む」層では「その都度関心のある記事だけを読む」人が多い。

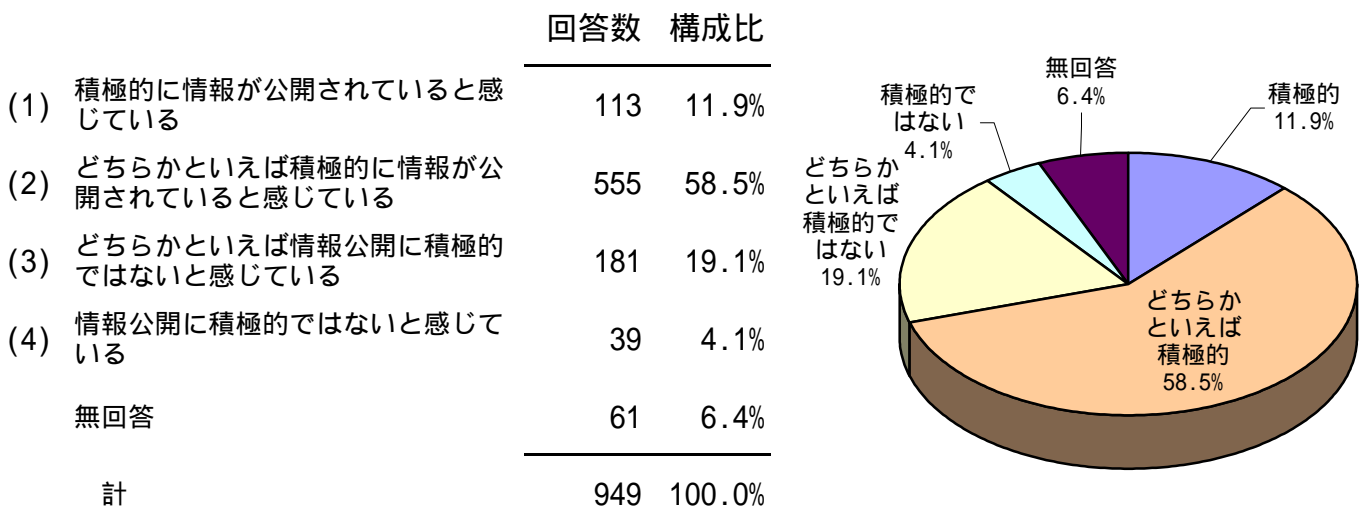
問2-5 あなたが読んでいないのはどういった理由からですか。(複数回答)

(問2-4で(4)と回答したもの)



・ 広報すざかを「全く読まない」人は、「関心がない・必要がない」人が最多。

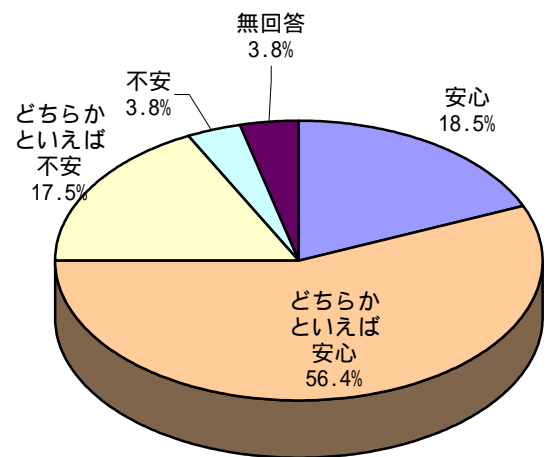
問2-6 市の情報公開の取り組みについてどのように感じていますか。



・ 「どちらかといえば積極的」も含め、70%以上の回答者が須坂市の情報公開について積極的だと回答。

問2-7 市の個人情報の取扱いについてどのように感じていますか。

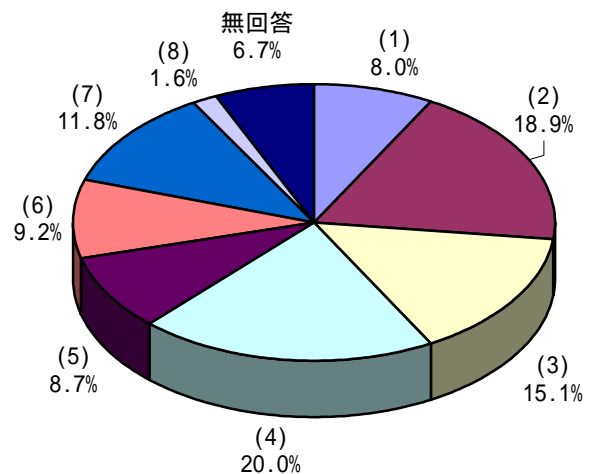
	回答数	構成比
(1) 安心している	176	18.5%
(2) どちらかといえば安心している	535	56.4%
(3) どちらかといえば不安に感じている	166	17.5%
(4) 不安である	36	3.8%
無回答	36	3.8%
計	949	100.0%



・75%以上の回答者が須坂市の個人情報の取扱いについて安心している。
 ・一方で、20%以上がどちらかといえば不安に感じている。

問3-1 あなたは、市民の声を行政に反映させるために何をもっと充実させるべきだと思いますか。

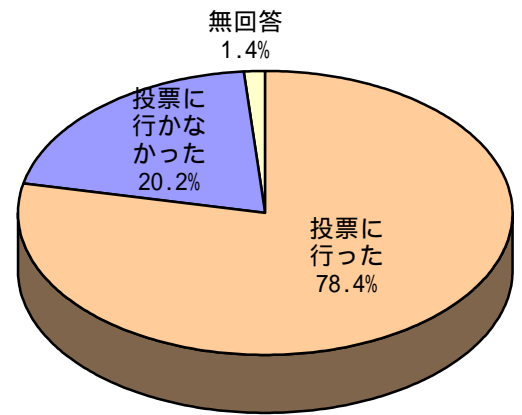
	回答数	構成比
(1) 政策決定の重要な会議の委員を市民からの公募	76	8.0%
(2) 庁内で行われている会議の内容を市民が知ることが出来る機会	179	18.9%
(3) 実施した事業の評価に市民が加わることができる機会	143	15.1%
(4) アンケート調査、市長への手紙など多数の意見を聞く機会	190	20.0%
(5) 市長が多くの市民と対話する機会	83	8.7%
(6) 議員が多くの市民と対話する機会	87	9.2%
(7) 今のままでよい	112	11.8%
(8) その他	15	1.6%
無回答	64	6.7%
計	949	100.0%



・「アンケート調査、市長への手紙など多数の意見を聞く機会」が20%で最多。
 ・分散して機会があげられているが、「今のままでよい」とする意見も比較的多い。

問3-2 平成20年1月20日は須坂市長選挙の投票日でしたがあなたは投票に行きましたか。

	回答数	構成比
(1) 投票に行った	744	78.4%
(2) 投票に行かなかった	192	20.2%
無回答	13	1.4%
計	949	100.0%



年代別投票率

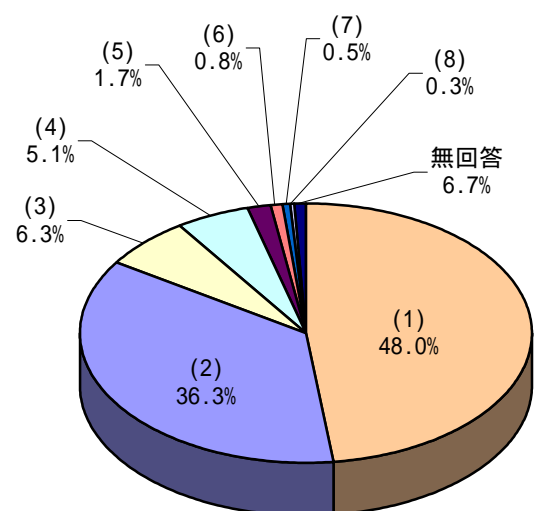
	年代	投票に行った	投票に行っていない	無回答	総計	/
1	20歳代	25	42	0	67	37.3%
2	30歳代	79	46	3	128	61.7%
3	40歳代	96	30	0	126	76.2%
4	50歳代	155	19	2	176	88.1%
5	60歳代	184	33	1	218	84.4%
6	70歳代以上	201	21	6	228	88.2%
	無回答	4	1	1	6	66.7%
	総計	744	192	13	949	

- ・アンケート回答者の中で、40歳代以上では8割～9割近くが「投票に行った」。
- ・20歳代では37%と40歳代以上に比較して、投票に行ったのは半数近い。

問3-3 投票に行った1番の理由は何ですか。

(問3-2で(1)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 市政を良くするためには投票することが大切だから	357	48.0%
(2) 投票することは国民の権利だから	270	36.3%
(3) 候補者に興味・関心があったから	47	6.3%
(4) 市政に興味があるから	38	5.1%
(5) 近所の人や家族がいくから	13	1.7%
(6) 団体、組織、知人などに頼まれたから	6	0.8%
(7) 投票しないと世間体が悪いから	4	0.5%
(8) その他	2	0.3%
無回答	7	0.9%
計	744	100.0%

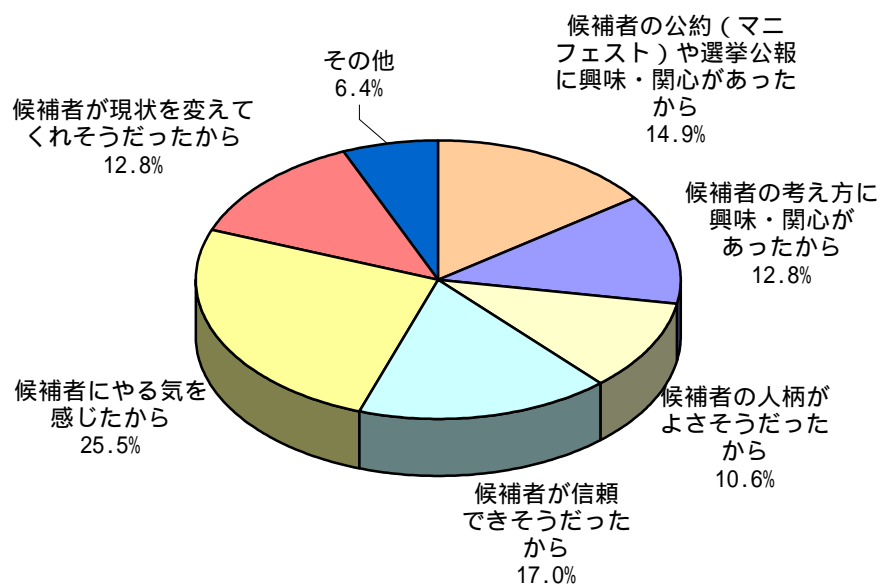


- ・半数近くが「市政をよくするためには投票することが大切だから」と市政をよくする意識を持っている。
- ・「投票することは国民の権利だから」と権利行使意識を1番の理由に挙げる意識も多い。

問3-4 あなたは候補者のどんなところに興味・関心がありましたか。

(問3-3で(3)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 候補者の公約(マニフェスト)や選挙公報に興味・関心があったから	7	14.9%
(2) 候補者の考え方に興味・関心があったから	6	12.8%
(3) 候補者の人柄がよさそうだったから	5	10.6%
(4) 候補者が信頼できそうだったから	8	17.0%
(5) 候補者にやる気を感じたから	12	25.5%
(6) 候補者が現状を変えてくれそうだったから	6	12.8%
(7) その他	3	6.4%
無回答	0	0.0%
計	47	100.0%

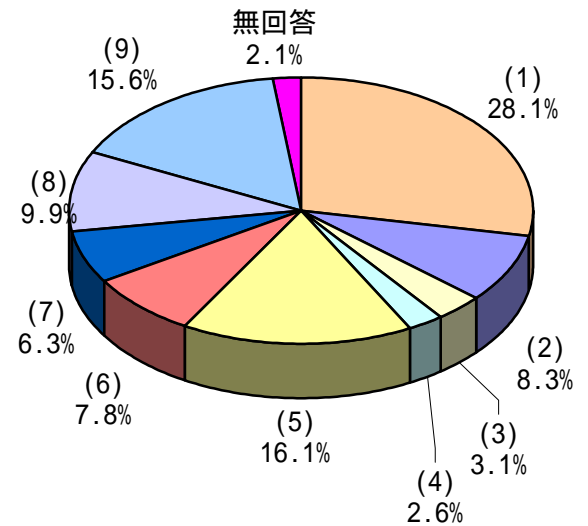


・問3-3で「候補者に興味・関心があったから」と回答した人のうち、「候補者にやる気を感じた」が最多。
 ・全体的に候補者に対する興味・関心は、突出した意見がなく、分散した結果となっている。

問3-5 投票に行かなかった1番の理由は何ですか。

(問3-2で(2)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 仕事や用事で忙しかったから	54	28.1%
(2) 病気(看病を含む)だったから	16	8.3%
(3) 投票所が遠い・不便・場所が分からない	6	3.1%
(4) 投票に行くのが面倒だから	5	2.6%
(5) 投票しても暮らしが良くなるわけではないから	31	16.1%
(6) 自分ひとりが投票しなくても選挙結果に影響はないと思ったから	15	7.8%
(7) 市政に興味がないから	12	6.3%
(8) 投票したい候補者がいなかったから	19	9.9%
(9) その他	30	15.6%
無回答	4	2.1%
計	192	100.0%

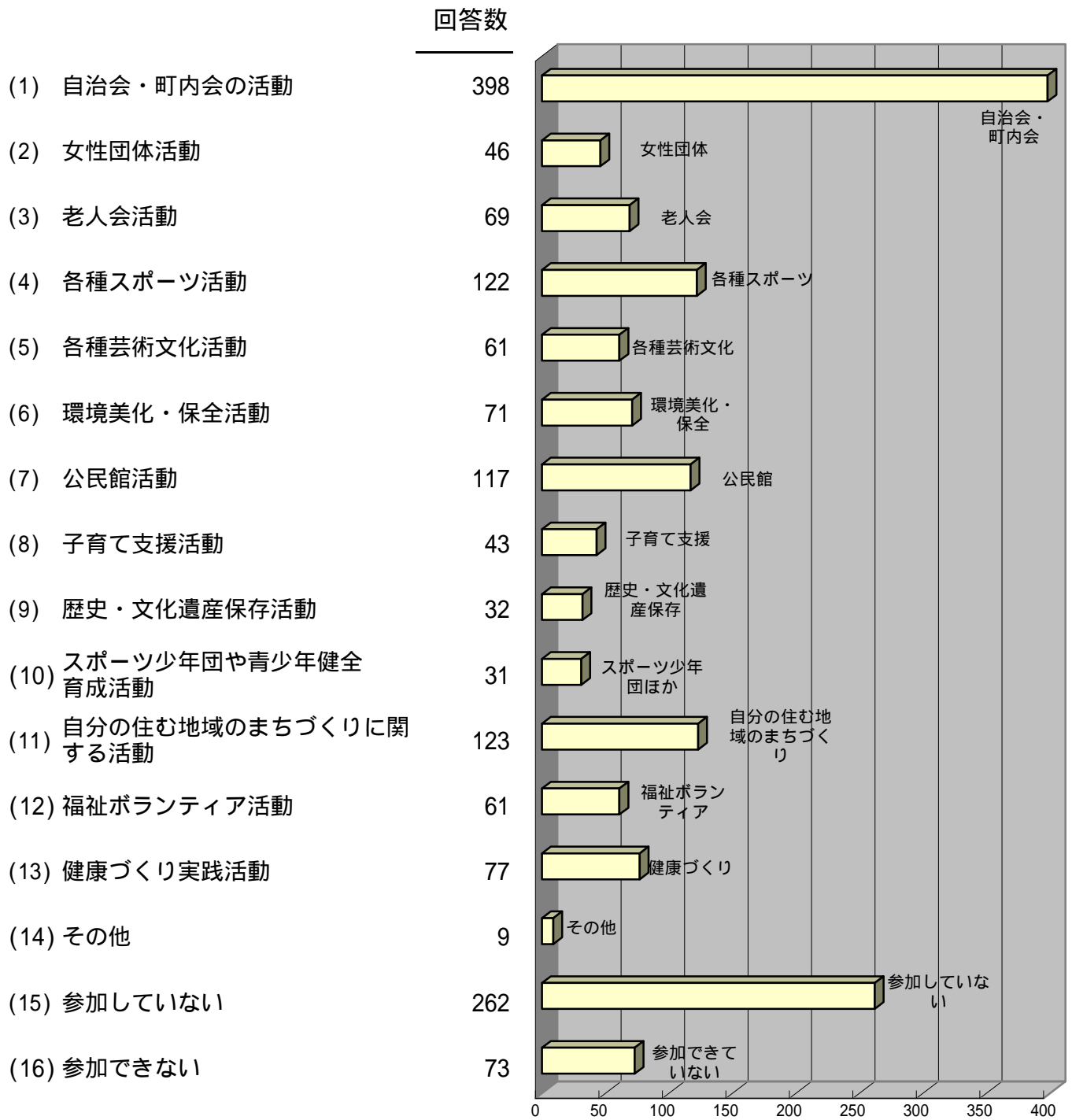


投票に行っていない理由(年代別)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	合計
1 仕事や用事で忙しかったから	13	16	9	5	10	0	1	54
2 病気(看病を含む)だったから	0	0	2	1	3	10	0	16
3 投票所が遠い・不便・場所が分からない	3	0	0	0	0	3	0	6
4 投票に行くのが面倒だから	2	0	3	0	0	0	0	5
5 投票しても暮らしが良くなるわけではないから	4	11	2	5	5	4	0	31
6 自分ひとりが投票しなくても選挙結果に影響はないと思ったから	3	2	5	2	2	1	0	15
7 市政に興味がないから	5	3	2	0	2	0	0	12
8 投票したい候補者がいなかったから	2	6	3	4	4	0	0	19
9 その他	9	8	4	1	6	2	0	30
								188

・「仕事や用事で忙しかったから」とする物理的理由を除き、各年代の最多層は上記の表のとおり。
 ・年代が若くなるほど、興味がない、暮らしが良くなるわけではないといった意識を持つ人が多い。

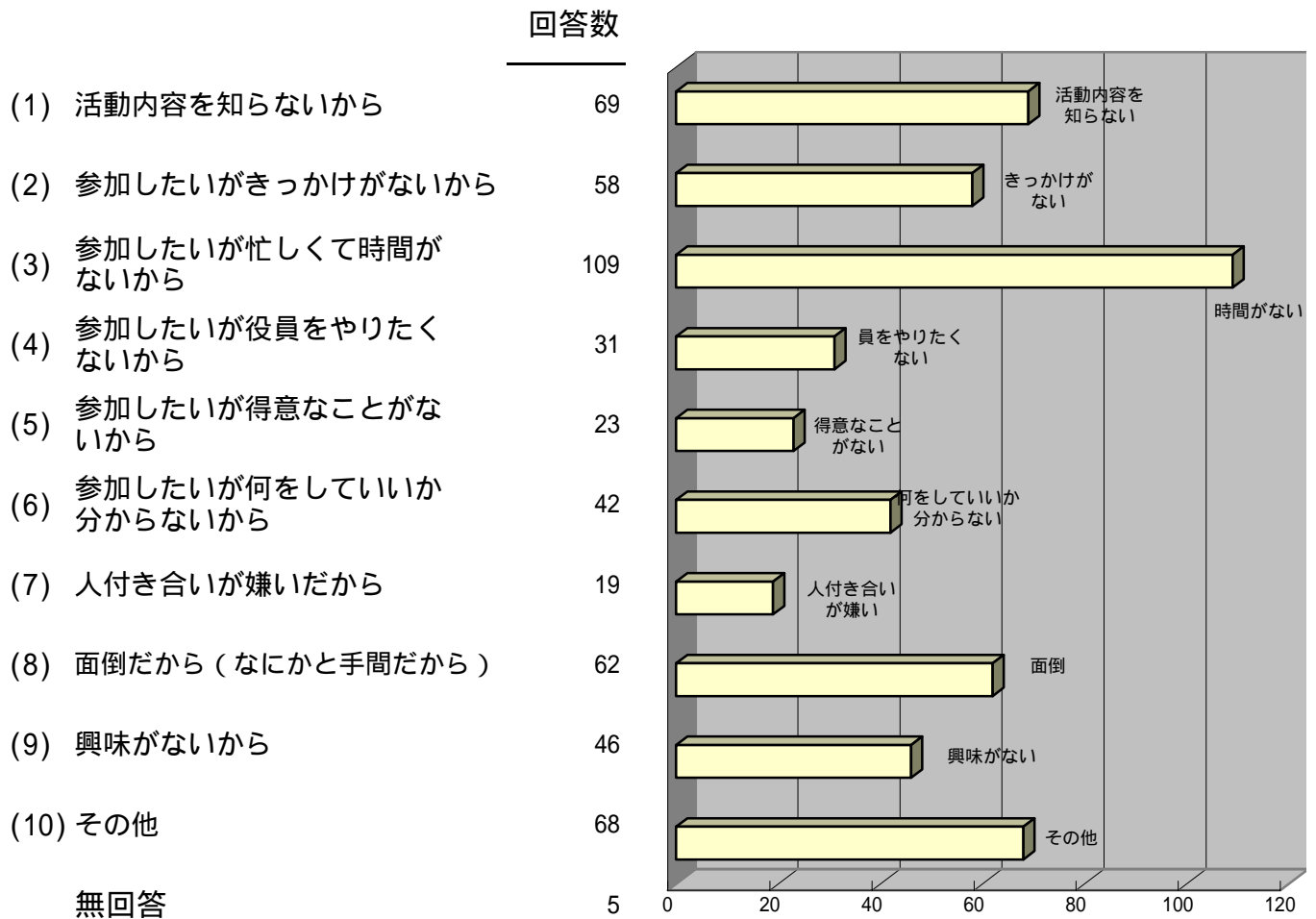
問3-6 あなたはどのような地域の活動に関わっていますか。(複数回答)



- ・「自治会・町内会の活動」に参加している人が最多。
- ・「参加していない」「参加できない」とする回答者も多い。

問3-7 地域活動に参加していない・出来ない理由は何ですか。(複数回答)

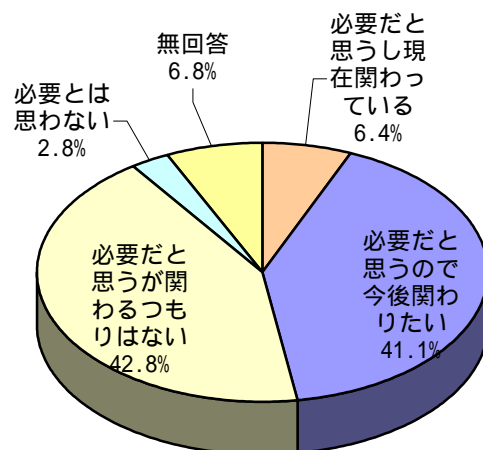
(問3-6で(15)、(16)と回答したもの)



- ・「参加したいが忙しくて時間がないから」が最多。
- ・「その他」では高齢など健康上の理由が多い。

問3-8 共創のまちづくりを進めていますが、市政運営への市民参画・共創が必要だと思いますか、また現在関わっていますか。

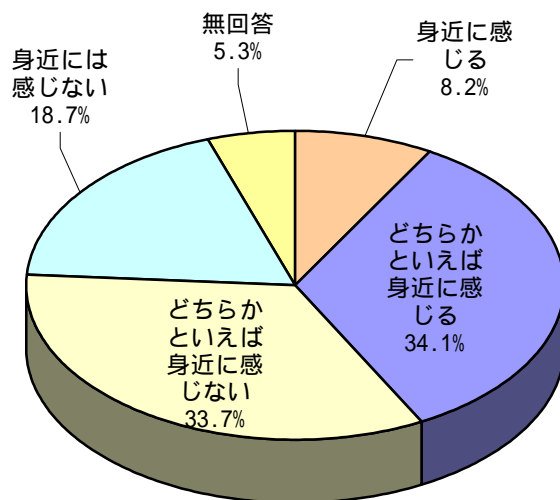
	回答数	構成比
(1) 必要だと思うし現在関わっている	61	6.4%
(2) 必要だと思うので今後関わりたい	390	41.1%
(3) 必要だと思うが関わるつもりはない	406	42.8%
(4) 必要とは思わない	27	2.8%
無回答	65	6.8%
計	949	100.0%



・9割以上が「共創のまちづくり」を必要だと思っている。だが、「関わるつもりがない」が多い。

問4-1 平成16年度から進めている行政改革について以前と比べて市役所が変わっていることを身近に感じることはありますか。

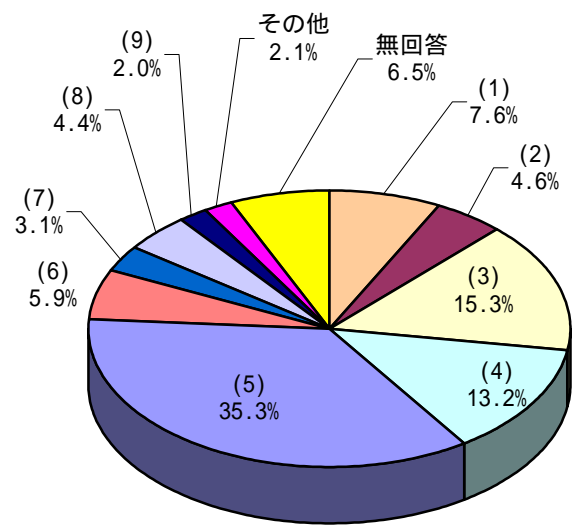
	回答数	構成比
(1) 身近に感じる	78	8.2%
(2) どちらかといえば身近に感じる	324	34.1%
(3) どちらかといえば身近に感じない	320	33.7%
(4) 身近には感じない	177	18.7%
無回答	50	5.3%
計	949	100.0%



・行政改革の取り組みについて「身近に感じる」は8%ほど。身近に感じない層の方がやや多い。

問4-2 あなたは、市が地球温暖化防止のために、どのようなことを推進すべきだと思いますか。

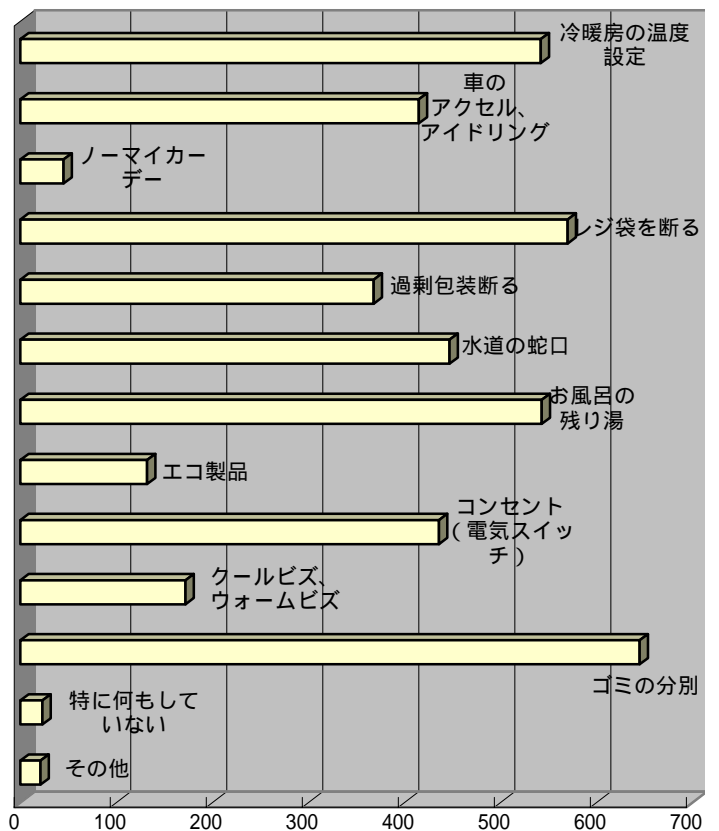
	回答数	構成比
(1) 公民館活動などで環境に関する学習をする機会の充実	72	7.6%
(2) 環境講演会などの開催	44	4.6%
(3) 太陽光発電などの新エネルギーや省エネに関する広報、啓発等	145	15.3%
(4) 公共施設への新エネルギーなどの積極的導入	125	13.2%
(5) 家庭などへの新エネルギー導入時の補助	335	35.3%
(6) 環境活動を行う市民・団体への支援、指導	56	5.9%
(7) 環境活動を行う市民・団体の活動しやすい場の提供	29	3.1%
(8) 市全体の温室効果ガスの削減目標設定	42	4.4%
(9) 温室効果ガスの排出規制等	19	2.0%
(10) その他	20	2.1%
無回答	62	6.5%
計	949	100.0%



・「家庭などへの新エネルギー導入時の補助」が35%で最多。
 ・「公共施設への積極導入」が続く。

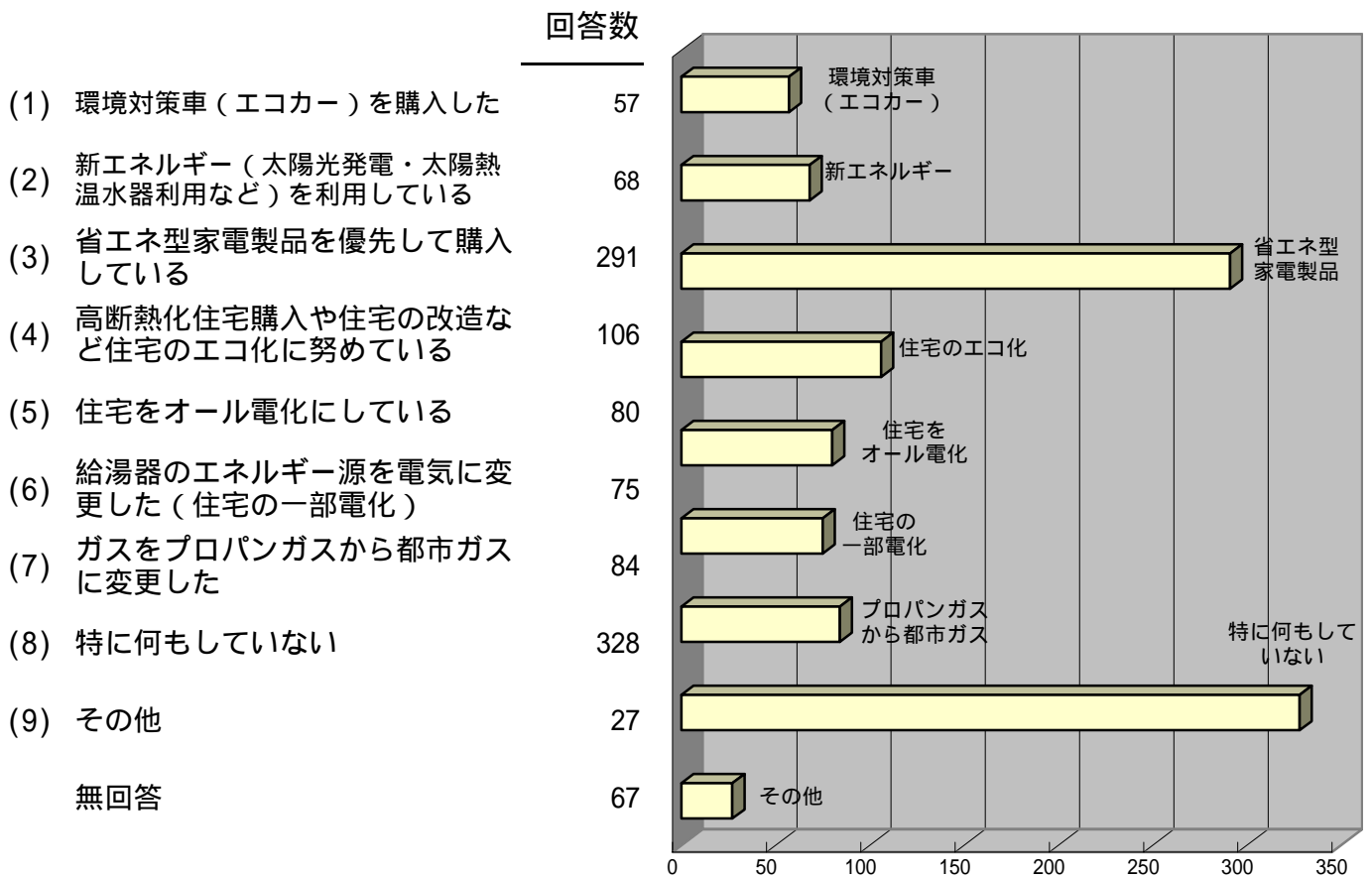
問4-3 あなたが、地球温暖化防止のために日ごろ実施されていることはどんなことですか。(複数回答)

	回答数
(1) 冷暖房の温度設定に気をつける (冷房は28、暖房は20)	542
(2) 車のアクセルのからぶかしをしない、アイドリングをしない。	415
(3) ノーマイカーデーを設ける	45
(4) レジ袋を断る (買い物袋を持参している)	570
(5) 過剰包装を断る	368
(6) 水道の蛇口をこまめに閉める	447
(7) お風呂の残り湯の有効利用	543
(8) エコ製品を選んで買っている	132
(9) コンセント(電気スイッチ)をこまめに抜く(きる)	436
(10) 職場、家庭、学校などでクールビズ、ウォームビズを心がける	172
(11) ゴミの分別を徹底する	645
(12) 特に何もしていない	23
(13) その他	21
無回答	11



・「特に何もしていない」はわずかであり、何かしら身近なエコ活動を行っている。

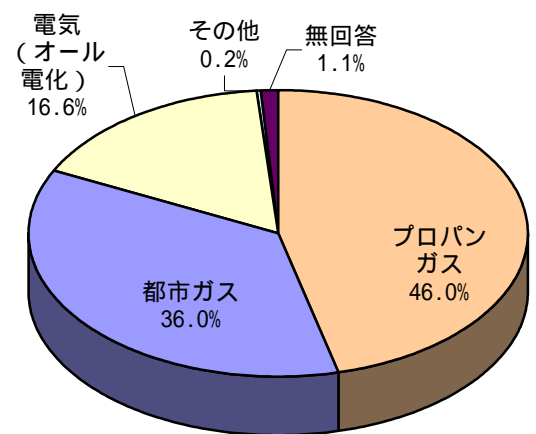
問4-4 あなたが、地球温暖化防止のために設備等に関して、実際に行っていることはどんなものがありますか。(複数回答)



・「特に何もしていない」層が多い。意識はあるがタイミングや経済的な理由が考えられる。

問4-5 あなたの家庭では台所のレンジの主な熱源として何をお使いですか。

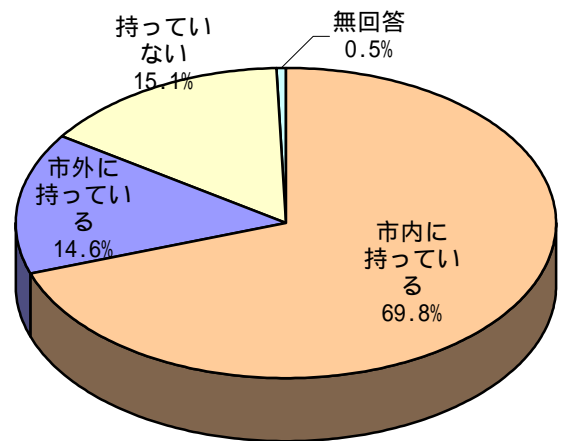
	回答数	構成比
(1) プロパンガス	437	46.0%
(2) 都市ガス	342	36.0%
(3) 電気（オール電化）	158	16.6%
(4) その他	2	0.2%
無回答	10	1.1%
計	949	100.0%



・都市ガスとプロパンガスが台所熱源を二分しており、プロパンガスのほうがやや多い。

問4-6 現在、家族(親族)がお亡くなりになった時に埋葬する墓地をお持ちですか。

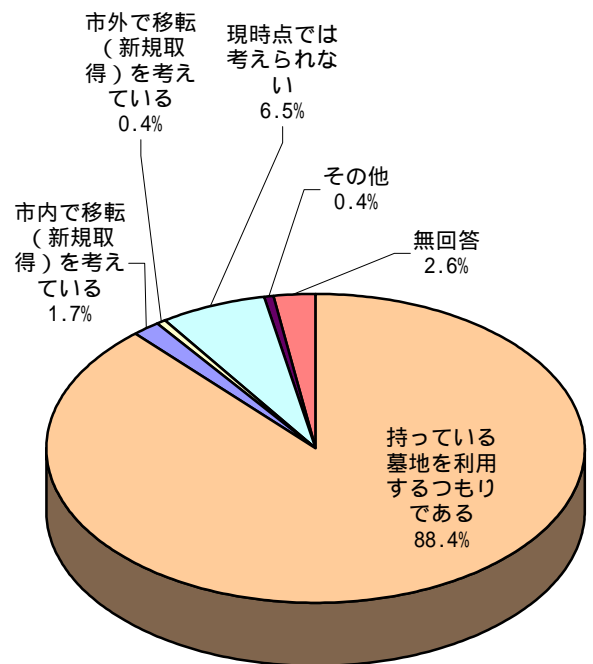
	回答数	構成比
(1) 市内に持っている	662	69.8%
(2) 市外に持っている	139	14.6%
(3) 持っていない	143	15.1%
無回答	5	0.5%
計	949	100.0%



問4-7 将来的な墓地の利用についてどのようにお考えですか。

(問4-6で(1)、(2)と回答したもの)

	回答数	構成比
(1) 持っている墓地を利用するつもりである	708	88.4%
(2) 市内で移転(新規取得)を考えている	14	1.7%
(3) 市外で移転(新規取得)を考えている	3	0.4%
(4) 現時点では考えられない	52	6.5%
(5) その他	3	0.4%
無回答	21	2.6%
計	801	100.0%

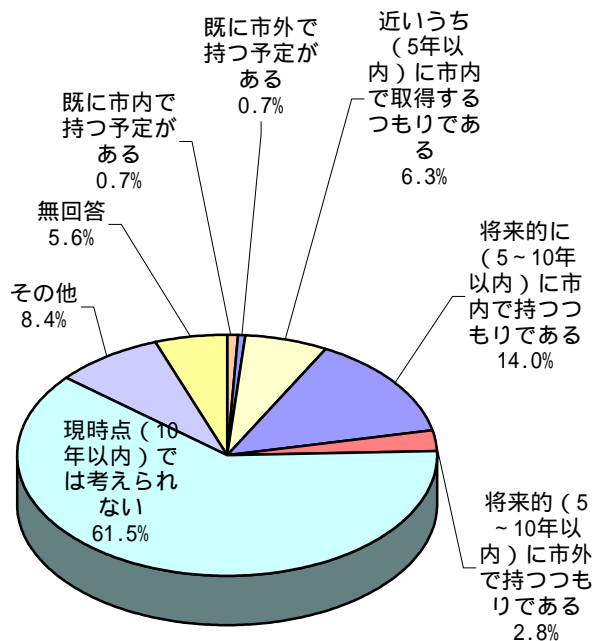


・市内、市外に墓地を持っていると回答した人の大多数が持っている墓地を利用するつもりである。

問4-8 将来的な墓地の利用についてどのようにお考えですか。

(問4-6で(3)と回答したもの)

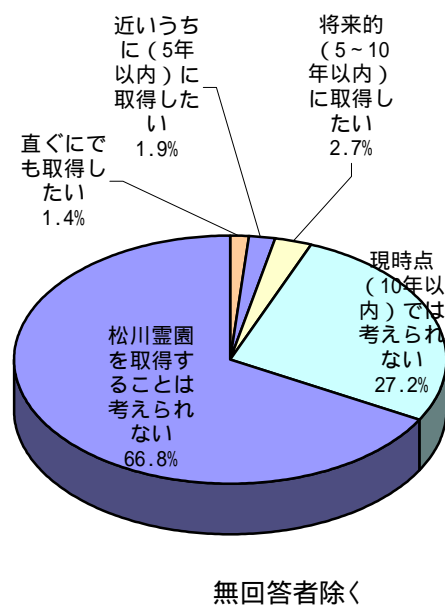
	回答数	構成比
(1) 既に市内で持つ予定がある	1	0.7%
(2) 既に市外で持つ予定がある	1	0.7%
(3) 近いうち(5年以内)に市内で取得するつもりである	9	6.3%
(4) 近いうち(5年以内)に市外で持つつもりである	0	0.0%
(5) 将来的に(5~10年以内)に市内で持つつもりである	20	14.0%
(6) 将来的(5~10年以内)に市外で持つつもりである	4	2.8%
(7) 現時点(10年以内)では考えられない	88	61.5%
(8) その他	12	8.4%
無回答	8	5.6%
計	143	100.0%



・墓地を持っていないと回答した人の6割強が将来的な考え方について「現時点では考えられない」とする。
 ・5~10年以内に取得を考えているものも比較的多い。

問4-9 松川霊園を市が増設した場合取得したいと思いますか。

	回答数	構成比	無回答除く
(1) 直ぐにでも取得したい	9	0.9%	1.4%
(2) 近いうちに(5年以内)に取得したい	12	1.3%	1.9%
(3) 将来的(5~10年以内)に取得したい	17	1.8%	2.7%
(4) 現時点(10年以内)では考えられない	172	18.1%	27.2%
(5) 松川霊園を取得することは考えられない	423	44.6%	66.8%
無回答	316	33.3%	-----
計	949	100.0%	100.0%



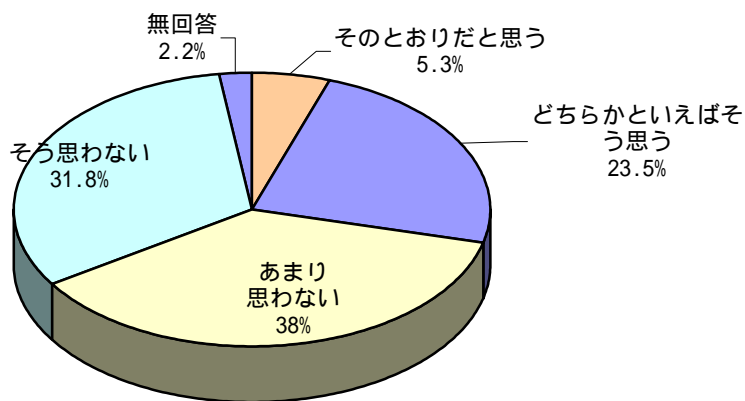
無回答者除く

・回答者の3分の2は「松川霊園を取得することは考えられない」と回答。
 ・取得希望(現時点、将来的)がある人は全体の6%に留まる。

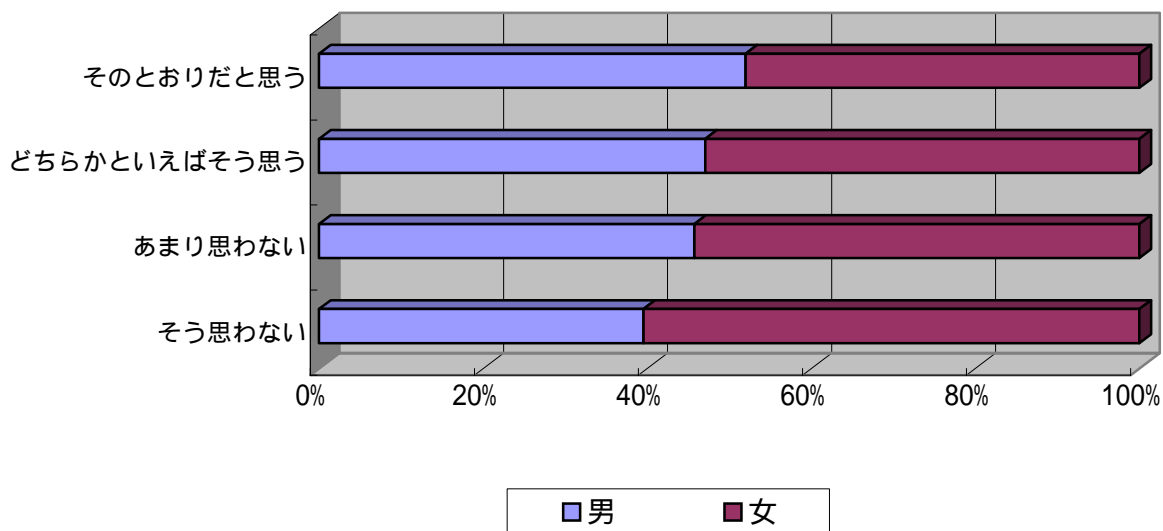
問4-10 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか。

	回答数	構成比
(1) そのとおりだと思う	50	5.3%
(2) どちらかといえばそう思う	223	23.5%
(3) あまり思わない	353	37.2%
(4) そう思わない	302	31.8%
無回答	21	2.2%
計	949	100.0%

男	女	無回答
26	24	0
105	118	0
161	191	1
119	182	1
10	9	2
421	524	4



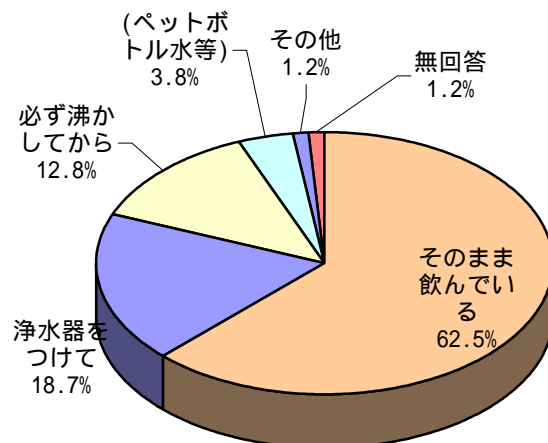
回答の男女別割合



・男女別回答では、男性の31%、女性の27%がどちらかといえば設問の考え方について「思う」と回答している。
 ・全体的には回答の意識においての男女間の差はあまり見られない。

問4-11 あなたは、家庭で水道水をどのように飲んでいきますか。

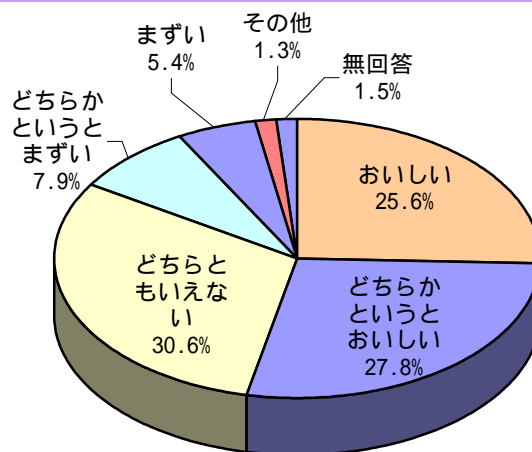
	回答数	構成比
(1) そのまま飲んでいる	593	62.5%
(2) 浄水器をつけて飲める	177	18.7%
(3) 必ず沸かしてから飲める	121	12.8%
(4) 飲まない (ペットボトル水等しか飲まない)	36	3.8%
(5) その他	11	1.2%
無回答	11	1.2%
計	949	100.0%



・そのまま飲んでいる回答者が6割強で最多。

問4-12 あなたは、須坂市の水道水をおいしいと思いますか。

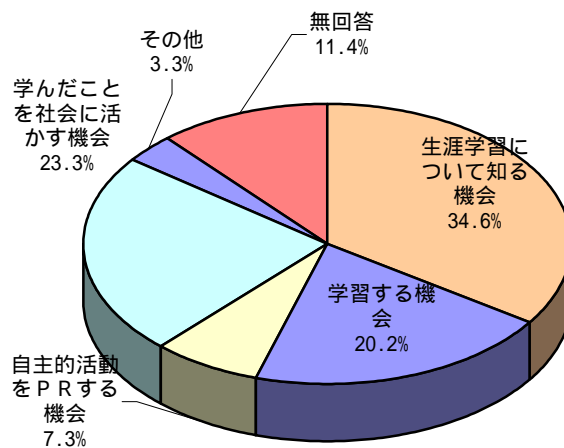
	回答数	構成比
(1) おいしい	243	25.6%
(2) どちらかというとおいしい	264	27.8%
(3) どちらともいえない	290	30.6%
(4) どちらかというともまずい	75	7.9%
(5) まずい	51	5.4%
(6) その他	12	1.3%
無回答	14	1.5%
計	949	100.0%



・まずいと感じている層は回答者の13%程度。「おいしい」「どちらかといえばおいしい」を合わせて過半数。

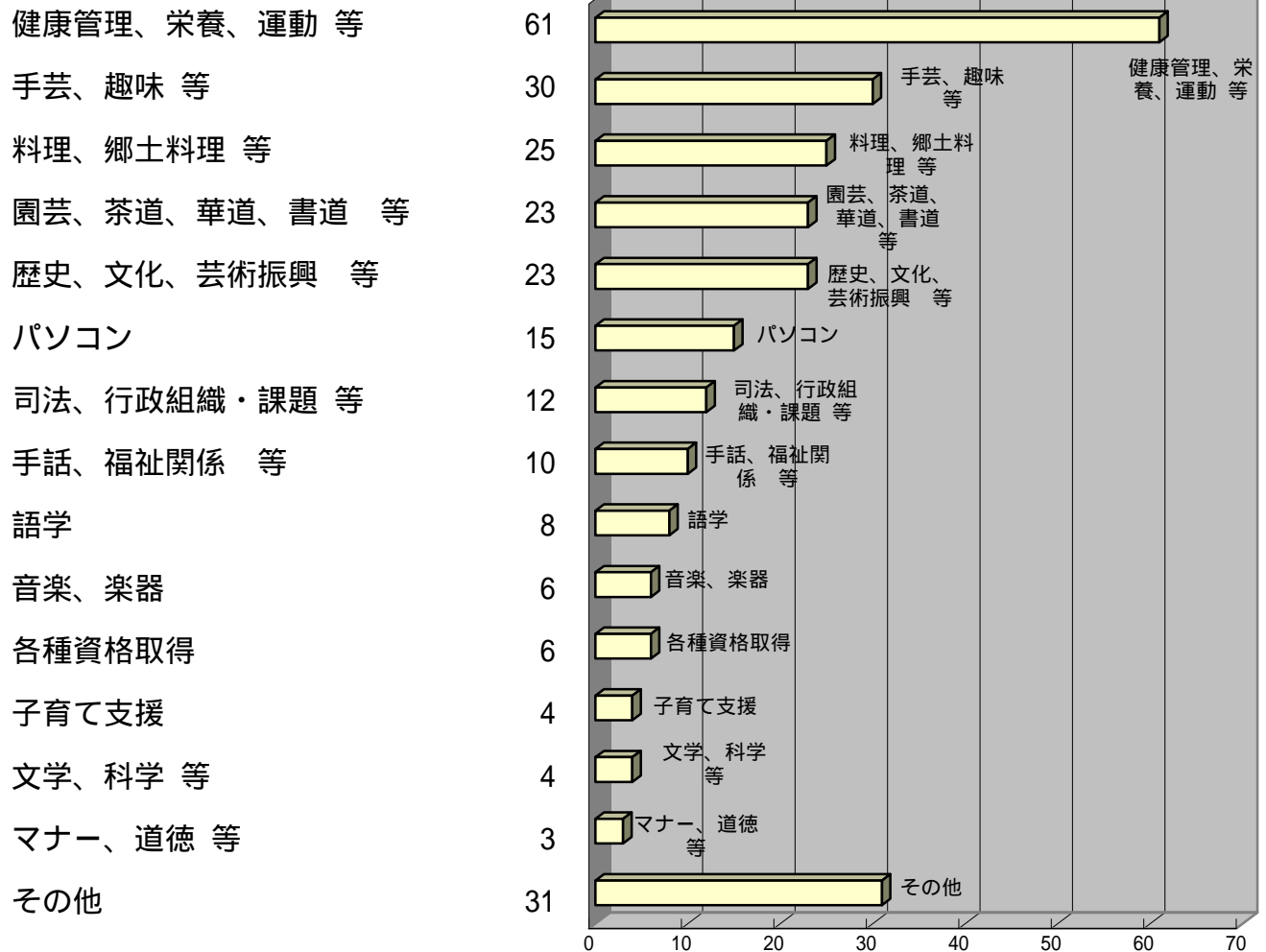
問4-13 あなたは、生涯学習が広く浸透するためには、どのような機会を充実させるべきだと思いますか。

	回答数	構成比
(1) 生涯学習について知る機会	328	34.6%
(2) 学習する機会	192	20.2%
(3) 自主的活動をPRする機会	69	7.3%
(4) 学んだことを社会に活かす機会	221	23.3%
(5) その他	31	3.3%
無回答	108	11.4%
計	949	100.0%



問4-14 公民館(地域公民館を含む)ではどんな講座・教室を設けて欲しいですか。(自由記述)

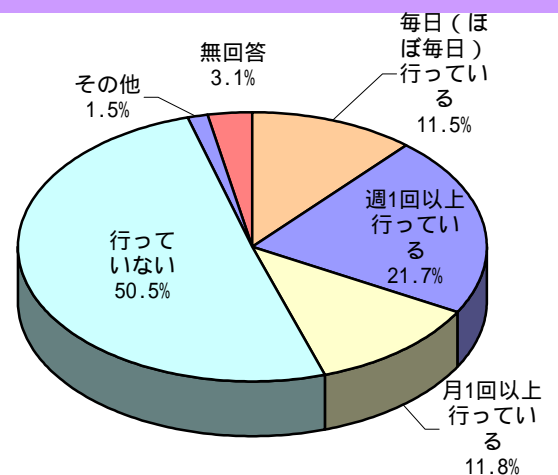
(主な区分け; 自由記述から分類)



・上記は主な分類。その他の意見も多く、結婚相談、資産運用、脳トレ、映画、学習塾など幅広い。

問4-15 あなたは日ごろから運動・スポーツを行っていますか。

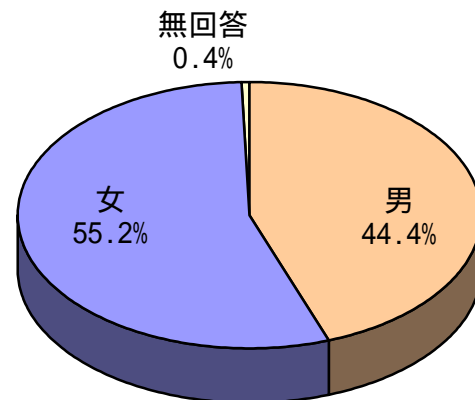
	回答数	構成比
(1) 毎日(ほぼ毎日)行っている	109	11.5%
(2) 週1回以上行っている	206	21.7%
(3) 月1回以上行っている	112	11.8%
(4) 行っていない	479	50.5%
(5) その他	14	1.5%
無回答	29	3.1%
計	949	100.0%



・回答者の半数は日ごろは運動をしていない。3分の1の回答者は週1回以上運動している。

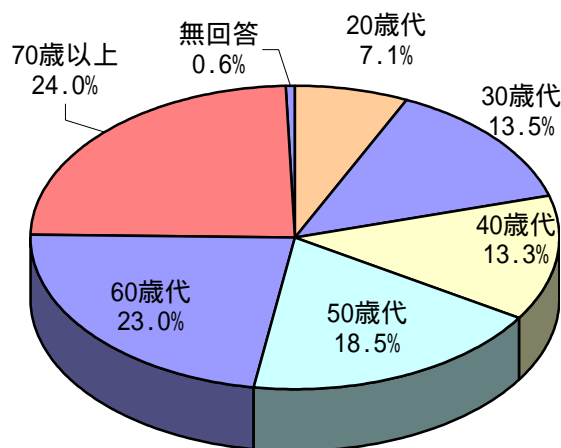
問5-1 あなたの性別は

	回答数	構成比
(1) 男	421	44.4%
(2) 女	524	55.2%
無回答	4	0.4%
計	949	100.0%



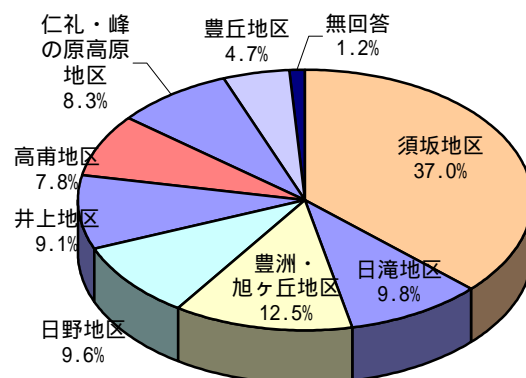
問5-2 あなたの年齢は

	回答数	構成比
(1) 20歳代	67	7.1%
(2) 30歳代	128	13.5%
(3) 40歳代	126	13.3%
(4) 50歳代	176	18.5%
(5) 60歳代	218	23.0%
(6) 70歳以上	228	24.0%
無回答	6	0.6%
計	949	100.0%



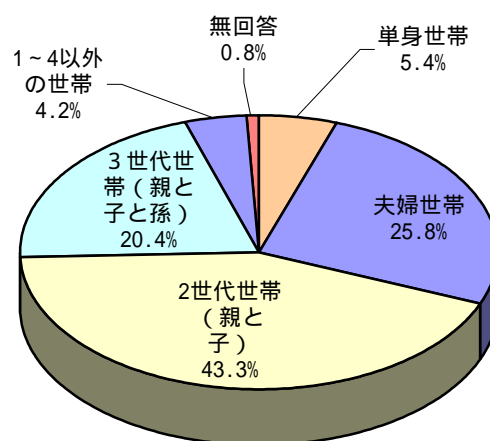
問5-3 あなたがお住まいの地区は

	回答数	構成比
(1) 須坂地区	351	37.0%
(2) 日滝地区	93	9.8%
(3) 豊洲・旭ヶ丘地区	119	12.5%
(4) 日野地区	91	9.6%
(5) 井上地区	86	9.1%
(6) 高甫地区	74	7.8%
(7) 仁礼・峰の原高原地区	79	8.3%
(8) 豊丘地区	45	4.7%
無回答	11	1.2%
計	949	100.0%



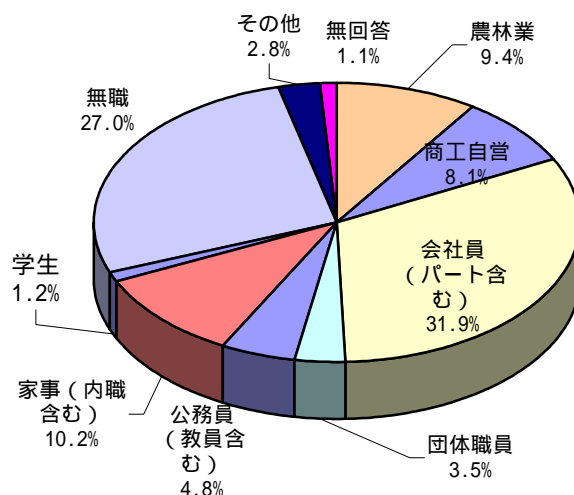
問5-4 ご家族構成は

	回答数	構成比
(1) 単身世帯	51	5.4%
(2) 夫婦世帯	245	25.8%
(3) 2世代世帯（親と子）	411	43.3%
(4) 3世代世帯（親と子と孫）	194	20.4%
(5) 1～4以外の世帯	40	4.2%
無回答	8	0.8%
計	949	100.0%



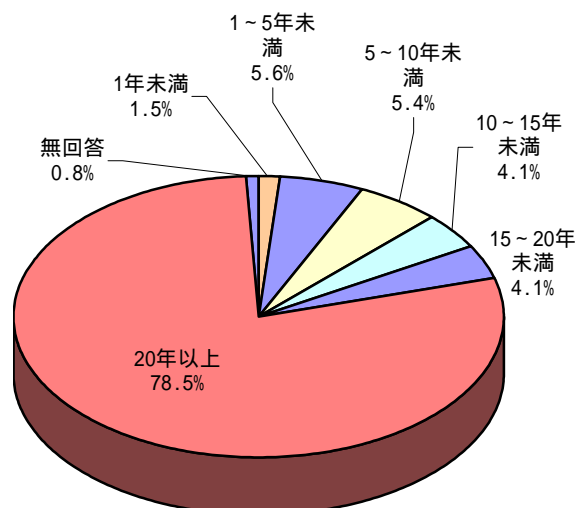
問5-5 あなたの主な職業は

	回答数	構成比
(1) 農林業	89	9.4%
(2) 商工自営	77	8.1%
(3) 会社員（パート含む）	303	31.9%
(4) 団体職員	33	3.5%
(5) 公務員（教員含む）	46	4.8%
(6) 家事（内職含む）	97	10.2%
(7) 学生	11	1.2%
(8) 無職	256	27.0%
(9) その他	27	2.8%
無回答	10	1.1%
計	949	100.0%



問5-6 お住まいになって通算何年

	回答数	構成比
(1) 1年未満	14	1.5%
(2) 1～5年未満	53	5.6%
(3) 5～10年未満	51	5.4%
(4) 10～15年未満	39	4.1%
(5) 15～20年未満	39	4.1%
(6) 20年以上	745	78.5%
無回答	8	0.8%
計	949	100.0%



問5-7 ご意見・ご提案が有りましたら、ご記入ください。

健康・福祉

・ 子供が学生の内は児童手当をお願いしたい。
・ 須坂市も義務教育までは医療費を無料化してほしい。
・ 安心、安全な町づくりとして特に子供・高齢者対策を重要な課題に。
・ 後期高齢者医療保険料のお知らせなど、老人がよく理解できるような書き方にしてほしい。
・ 子供の医療費の補助の年齢が市町村により違うが、高山、小布施並にできないか。
・ 高齢者にやさしい市政をお願いしたい。
・ 子どもを持つことへの不安もあり、出産、子育て支援以前にその問題への取組も重要。
・ 最近町のポストが無くなり不便を感じています。年寄りが安心して暮らせる町づくり。
・ 県立総合病院があるのに、市民が長野市民病院や日赤に行ってしまう。医療に力を入れて医療の市にした方が安心して住めるのではないか。
・ 子供を増やすために行政からも制度を変更し、出産費用の削減（35万円以上かかる）。
・ 子育て支援システムを立ち上げ、ミルク、オムツ代も市から補助金が必要。
・ 福祉医療制度を子供が小学校を卒業する頃まで引き延ばしてほしい。
・ 仁礼地区は保育園前の子どもが遊ぶ場がない。
・ 公共事業の割合を減少し、今後の高齢化に対し福祉面を強化するべき。
・ 子育て支援センターをいつも利用し子どもが思う存分遊べてとても助かっている。土日等はどこか体育館とかを無料開放しているととてもありがたい。
・ 各町ごとで外で幼児、子どもの遊ぶ場所をつくってほしい。
・ フランスは出生率1位。きめ細かく出産子育てに支援している。消費税が高くなったとしても次世代を担う人材を増やすには大切なこと。
・ 福祉の充実、安心して暮らせる老人のケア。
・ 子育て支援に力が入っていて不妊に悩む人には助成金くらいしか支援がありません。不妊に悩む夫婦に支援して欲しい。
・ 休日診療室はあるが、歯科の当番医を作してほしい。
・ 子育て支援センターの充実を。赤ちゃん訪問の回数をもっと増やして欲しい。
・ 小学校を卒業するまで医療費の補助をしていただきたい。入学してからのほうが医療費がかかる。
・ 出産手当がアップしたが妊娠中の検診補助を増やして欲しい。
・ 高齢者医療保険料があまりに高い。その上3割負担。現役並みあまりにひどい。
・ 須坂市は子育て支援にとっても積極的だと思いますが、今後も市全体で協力し子どもを出産、子育てしやすい環境、須坂市だけの子育て特典みたいなものがあるといい。

教育・文化・スポーツ

・ 図書館が建物も内容も古すぎる。もう少し知識、環境にお金を使うべき。
・ 愛着のある町に、文化や心が豊かな町づくりを望む。
・ 総合体育館等、大勢の人が観覧できるようにしてほしい。
・ 須坂市で積極的に体力づくり、実践活動を希望します。
・ 須坂市は活気がないし、小布施のようにならないか。文化施設に無駄金使っていないか。
・ 須坂図書館に新刊書を入れてほしい。
・ 市からの募集講座は、40歳以下となっているが年齢層を幅広くしてほしい。
・ 須坂市の元気に動ける経験と知識が豊富な老人が沢山いるので身近で講演会、学習の機会を設けて講師、スタッフなど生涯現役として必要な人材。
・ 博物館、美術館などは足を運ぶほどの魅力がない。赤字になっていないか。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の夢のある町に期待。 中学の吹奏楽アンサンブル全国大会を市で表彰など盛り上げる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須坂地区には子供の遊ぶ場所がないのが残念。動物園にあったすべり台や、ジャングルジムなど取りはずされたまま。長野や小布施の様な子供が安心して遊べる広い所が欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市立図書館の充実。現状は交通的にも不便で、建物古く蔵書も少なく、市民の文化教養の向上になっていない。須商と園芸が統合されることからどちらかの高校を図書館と公民館にしたらどうか。緑と花の溢れる図書館公民館にして市民が誰でも気軽に利用できるようになって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ メタボ対策に水中運動のできる温水プールや岩盤浴ができるところがあるといい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須坂市に古くからある伝統文化（例えば神楽）を披露する機会がお祭り以外にないのが寂しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市公民館活動は毎年同じような時期に同じようなことを実施、予算を使い切ることを目的にしているのではないかと。本当に参加したい活動を考えるべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ これからの公民館は24時間明かりがついて人がいるコミュニティセンター化すればいい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ マラソンを小布施ミニマラソンみたいに。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民税を払っているのに公民館をその子どもが学習の場として使えないのはおかしい。学習スペースを確保して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日滝小の校舎の耐震対策。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な文化遺産があるのでそれらを活用したまちづくりがいい。市立博物館、田中本家、製糸関係等、現在の方針を進めてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所に子どもがたくさん住んでいるが、外で遊んでいる子がいない。外で遊べる環境がない。

環境

<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終処分場の建設は、広く市民の賛否を問うべきである。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミステーションに出した不燃ごみを持っていかれたが市報などで徹底してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境問題に関する取組や助成金を前面に出し進んだ生活しやすい須坂市に。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然破壊につながる理由から、風力発電は絶対に反対です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電等に補助金を出すべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須坂市は特に廃屋が多くその周辺の景観が放置状態にあります。市の職員は年に回数を決めて見回りをし、各家庭に環境や衛生面での指導をお願いしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人は歩道右側通行の徹底を広報で図り、ゴミのポイ捨て禁止、犬のふんが道路に多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ オール電化 = エコと取れるようだが、これは大きな間違いです。電気は発電時に大量のCO2と多くの熱エネルギーを排出している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境を活かし大切にすまちづくり。消費生活を見直すまちづくり。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵ではなくエコな町、太陽光発電に補助を出すべき、風力発電は反対です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢になるとごみ出しが大変だ。良い方法を考えて欲しい。冬など道路が危ない、手足に力がなくなる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公害・下水等による自然への影響を調査し今の自然を後世に残す努力をすべし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化社会の中、ごみの集積所をなるべく家の近くにして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンガーデンはとてもいい。大きなマップではなく、スポンサーを集めて本のようにしてみてもいい？今のマップでは折り曲げてしまう。埼玉県深谷市のマップがすごい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電の補助金をもっと出して欲しい。

都市基盤・まちづくり

<ul style="list-style-type: none"> ・ 臥竜公園以外に市民が憩える広場設置を望み、都市化、美化を望む。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道を改善してほしい。須坂駅にエレベーターがほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯の数が農村部は少ないので、平等にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前ロータリー駐車場を廃止したが交通渋滞・違反駐車が目立つ。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農村部は、交通不便、高齢者にとって生活しにくい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 側道管理をしてほしい（ごみ捨て場になっている）。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪をきちんとし、塩カルのまき過ぎず、道路を整備してほしい。

・ 市外の人に「須坂は道がわかりにくい」と言われることが多い。
・ もっと商業、福祉を栄えるようにしてほしい。
・ 臥竜公園で行う写生大会の成人の部（高校生以上）も開催してほしい。
・ 蔵のまちづくりは有意義ではないと思う。
・ 住み良い美しいまちづくりを目指してほしい。
・ 蔵の町づくりに住宅や店の改築に補助金を出したことは不満。
・ 小布施に比べ、街並みの活性化が遅れている。須坂の目玉商品がほしい。
・ 歩道の段差が多く、またデコボコ道で危険。
・ 高甫地区の舗道の段差をなくしてほしい。
・ 市営住宅に入居希望しているが、市の窓口でくじ引き、運で決まる。先に申込、何年も保留されるのは疑問だ。
・ 道路整備に対して社会情勢にあった見直しをやるべき。
・ 蔵づくりの補助金も中途半端な政策に感じてやめるべき。
・ 環境整備、土地開発の件は不動産屋が乱開発しすぎ。
・ 須坂市内を直進に通行できる幹線道路を設けるとか斬新な改革が必要。
・ 生活道路を歩く人にも車の人にも使いやすくしてほしい。
・ 生活道路を歩く人にも、車の人にも、使いやすくしてほしい。
・ 井上地区でも土地の面積にかかわらず売買ができて若い世代が家を持てるような制度に変えて。地区の世代交代ができません。
・ 毎日健康のためにウォーキングをしていますが須坂の舗道は非常に歩きにくい。
・ 子供が安心して遊べる公園がない、動物園内の遊具はお金が必要、公園を充実し子育てが安心してできるようにしてほしい。
・ 無駄な道路（八幡町～塩川町）、必要な道路は建設事務所東信号機から高山電業までの通り。
・ インター前の交差点は冬季雪が降ると大変混む。事故の無い様整備してほしい。
・ 道路、歩道をもっと広くして欲しい。米持橋が狭くて困る。
・ 緑地公園は子どもたちの遊ぶ場所として良いと思いますが、水道、トイレを増設して欲しい。
・ まちづくりに色々対策をしているが、どこに向かっているのが不明。たくさんある文化財の活用法を考えて欲しい。
・ 竜の里から蔵の町と変っているが、蔵の町なら、駅前 芝宮までの道路拡張して、道路側の家屋（商店）を改築した際に何故蔵造りに指導しなかったのか？補助金を出しても行い、PRするべき。
・ 大雨による千曲川増水に伴う堤防の強化。
・ ウォーキング公園の環境整備。
・ 市内の通学路に歩道が無く、車の通行も多く危険である。
・ 市道の拡幅に承諾しない地主の説得について、もっと継続して説得して早期に完成するようにしてほしい。
・ 遊園地的な公園（遊具を備えた）を希望。
・ 403号米持町信号機付近で夏のゲリラ豪雨により道路及び周辺住宅が冠水。交通渋滞も発生。
・ 新しい団地やアパートが増え、人口増加に期待している。住みよさをアピールするため、税金が安いとか何か目玉が欲しい。
・ 車道と自転車道路の区分整備道路の促進。
・ 歩道が狭く、せめて通学路くらいは歩道整備して欲しい。
・ 須坂駅前前の道は電線地中化によりすっきりした町並みになったが道路に緑がないことが残念。街路樹には育てにくいものもあるでしょうが、ただ植えるだけでなくその土地にあった街路樹を研究して植えて欲しい。須坂駅前が緑ある街路樹で続く道路になることを期待。
・ 横町交番の信号からかっぱ寿司までの道路は信号が多く、電車がきたり、右折車も多く、道が狭いので特に夕方渋滞がひどい。
・ 市営住宅をもっと増やして欲しい。
・ 道路が全体的に狭いせいか暗い印象がある。道が覚えづらい。
・ 須坂は非常に迷路で道路自体が良くない。マツヤから小山小については通学路として心配。通路を整備して拡幅して欲しい。

<ul style="list-style-type: none"> 町並み整備事業は明確な目的、運営利用方針、整合性等を示して行うべき（旧牧邸）。以前施工した銀座通り等は形こそ昔風ですが、店や生活が見えません。今後この種の事業は撤退すべき。
<ul style="list-style-type: none"> まちづくりはもう少し専門家の意見を取り入れて元気あるまちに。工業都市か商業都市か重点をおいてまちづくりの活性化を図って欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 道路整備（国道の拡張と舗装）を充実させ大型バスが入ってこれるように。
<ul style="list-style-type: none"> 歩道がない道路は路側帯が小さいので自転車で通れない。もっと広くして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 蔵の町という名で数年前新しく建物を建てたが中途半端です。そんなところにお金を掛けるなら中心市街地にある古い民家を守り、古い農家の建物を保護し大切な建物を生かした文化保存を考えて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 昔より道路は広く便利になってきたが、交通量の割りに狭い道があるので改善して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 蔵の町須坂の建物外観はとても充実してきている。
<ul style="list-style-type: none"> 車どおりの激しい道路でも歩道がなく危険な道がある。

産業・経済

<ul style="list-style-type: none"> 須坂市の活性化の為に、大型ショッピングセンターがほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 観光客を1か所に集め、巡回バスを運行し、観光施設めぐりをする。
<ul style="list-style-type: none"> 大型店の誘致。
<ul style="list-style-type: none"> ハッチ以外に須坂市の目玉商品がなく観光客を呼ぶPR商品がほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 農業従事者が老人であり、生活苦であり困っている。
<ul style="list-style-type: none"> 臥竜公園の桜、動物園のハッチファミリー、田中本家、米子大瀑布などをセットにして回るようなコースの観光案内などを計画したらどうか？
<ul style="list-style-type: none"> 産業・商業・農業フェア等の開催。
<ul style="list-style-type: none"> 観光面につき、場所を集中化する方向を望む。
<ul style="list-style-type: none"> 観光客誘致、湯っ蔵などの活性化に期待する。
<ul style="list-style-type: none"> 工業、農業、林業、商業、観光、環境、バランス良く。
<ul style="list-style-type: none"> 市外の人たちも観光できるイベントなど。子どもたちが楽しめる場所があれば良い。
<ul style="list-style-type: none"> ショッピングセンターの活性化を望む。
<ul style="list-style-type: none"> 観光面に力を入れ、道路整備を良くしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 市街地の商店の活性化を望む。
<ul style="list-style-type: none"> 観光や県外から来須された人の為に須坂で留まる工夫をしてほしい。スルーして小布施に流れてしまう。
<ul style="list-style-type: none"> 蔵の町並みにせせらぎ。水車等を導入し観光客の誘致に。
<ul style="list-style-type: none"> シャッター通りがにぎやかになると良い。
<ul style="list-style-type: none"> 大企業を誘致し様々な分野で活性化が必要。
<ul style="list-style-type: none"> 農産物を購入できる道の駅があるとよい。
<ul style="list-style-type: none"> 商業の活性を重点にお願いしたい。
<ul style="list-style-type: none"> 人が歩いて観光できる町にする為に空家になっている住宅を有効活用するが必要。
<ul style="list-style-type: none"> 小布施、松代町のイメージが強くあり、ハッチの人気でもつ動物園の周辺に魅力が無い。
<ul style="list-style-type: none"> 市の観光する箇所が散らばっている、交通手段なくても歩いていける範囲にまとまっていると観光客もあるいて散策できる。
<ul style="list-style-type: none"> 観光名所はあっても散らばりすぎていて観光名所とは呼べない。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂に観光スポットを作ってほしい。製糸工場の再現（時代村）等。
<ul style="list-style-type: none"> お金をかけずにできる健康と環境のまちづくり。限られた町の観光資源を有効活用。
<ul style="list-style-type: none"> 中心部に商店が少ないため老人が住みにくい。
<ul style="list-style-type: none"> 今最も大切なのは須坂市動物園を改修すること。注目集めるスポットである今統一感のあるデザインや、古い施設を建て替えることで、集客力を高めるべき。テレビで動物園を見ていると施設自体が前時代的な感じがする。
<ul style="list-style-type: none"> ハッチ、雛飾りとだんだん活発になってきた。もう一歩か。須坂にせっかく来て食事をするところがない。小布施に行くとガイドも言うようだ。
<ul style="list-style-type: none"> 前に居た所よりとても暮し安く長く住みたい町ですが働く所がなくこれからが心配。

<ul style="list-style-type: none"> 市内に大型スーパーを増やして欲しい。衣料品食料品がそろそろショッピングセンターがいい。食品以外長野市まで買い物に行く。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂には大きなデパートがないのでどうしても長野に行く。大型デパートあるといい。
<ul style="list-style-type: none"> 若い世代が働ける市、子ども・年寄りに優しい市。
<ul style="list-style-type: none"> 横町、東横町（北&南）、馬場町など多くの町ではお地蔵さんを大切に守りお祭りを毎年やっているが他の地区、市町村ではお地蔵さんは見られない。お地蔵さんの由来を含め観光に役立てると面白い。
<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地が寂れた感じです。世界的不況の中で、現在大企業がない須坂市だが、こんなときだから全市民の底力を結集して（60歳以上の様々な能力を活用）必死で頑張っている中小企業の倒産を防ぎ市民の生活基盤を守ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 全国ネットで有名になった動物園周辺をもう少し何とかすればお花見、紅葉シーズン、以外でも人が集まってくる。
<ul style="list-style-type: none"> 市内にいいお店がない、買い物には長野市、中野市に行く。本当は地元須坂で買いたい。
<ul style="list-style-type: none"> 昔は製糸業が盛んでカタカタ祭りがあるのだから銀座通りや製糸業の模型や人形を作って観光の目玉にしたらどうか。
<ul style="list-style-type: none"> 日滝原工業団地の充実、団地にリサイクル工場の設置が出来ないと聞いているが、内容を良く調べて認めても良いのではないかと。須坂はものづくりの歴史が長いので工場を1つでも多くすることが大切。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂にも大型店舗を誘致して欲しい。人気店舗を入れて欲しい。佐久ジャスコのように。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂市の町並みの文化資産部門の活性化はだいが出来た。高齢者定年退職者が楽しめる娯楽センター的なものがほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 臥竜公園及び動物園の周辺を拡充して観光名所にしてはどうか。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂には目玉といえるものが少ない。箱物が多い。大型店（衣料）がなくどうしても長野へ行く。
<ul style="list-style-type: none"> 農地もいのししの被害で何も出来ない。寂しくなるばかり。
<ul style="list-style-type: none"> 観光資源が生かしきれていない。
<ul style="list-style-type: none"> 若者が少ない。若者に魅力がない。服屋やカフェが須坂に出展しない。新しい服屋が須坂に出店しないとますます若い人が市外に出て行く。活気がない市になる。市が個人の若者向け小売店を応援して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> インター周辺に大型店を招致してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 休日に子ども連れで親子で楽しく過ごせるお店や施設が少ない。あっても知らない。
<ul style="list-style-type: none"> 動物園の水族館を何とかして欲しい。入り口が分かりにくい。案内板を考えて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 市内にある美術館、博物館を利用して小布施のように県外の多くの観光客を取り込む工夫をするべき。
<ul style="list-style-type: none"> スーパーはたくさんあっていいが、洋品家電製品を扱う大型店を誘致して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 市の農産物、特産品を販売する道の駅を作ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 臥竜公園は須坂市を盛り上げる上で必要な存在。ハッチの動物園をはじめきれいな桜並木、ボートの浮かぶ池、なくすことの無いよう整備を進めてください。子どもたちの遊具も池の周辺に欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 須坂らしい商店街がなくなり寂しい。駅の近くには欲しい。ジャスコは必要。出来れば中野店のよう大きく。
<ul style="list-style-type: none"> 遊べる施設を作って欲しい。ROUND 1 みたいな。
<ul style="list-style-type: none"> 農業で、肥料代、消毒代もあがる一方。加えて狸、猫の被害も大きい。猿、猪の対策を心からお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ラオックス、ジャスコ、市内で買物をしたくても品数の多い長野に出向いてしまうのでは。市内で買うものは食品だけ。
<ul style="list-style-type: none"> ICがあっても市内観光で降車する人はいるのか。大学が県外でしたが、他県では須坂ってどこ？という。
<ul style="list-style-type: none"> 臥竜公園をもっと生かして欲しい。周辺にもっと食堂などの休める場所を。
<ul style="list-style-type: none"> 歴史、文化遺産を活用して観光活性化。
<ul style="list-style-type: none"> なぜ日滝地域の調整地域を商業発展のために自由化できないのか。サラリーマン・農業等の税収は微少な税収と思う。なんとと言っても増税を計画するには商業、工業の発展が一番ではないか。

安全・交通・生活基盤

<ul style="list-style-type: none"> 上下水道料金が高すぎる。
<ul style="list-style-type: none"> 高速道路の防音壁をもっと増設を望む。
<ul style="list-style-type: none"> 市で流すアナウンスが聞こえにくく、大切な用件ならきちんと聞こえるようにしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 100円バスを明徳町へも1日4回ぐらい通してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 行方不明の人探しやその他広く地域に放送する際、普通のテンポで話してほしい。間を不自然にあけすぎるとこだましてしまって分かりづらい。雨の音等で分からない場合がある。
<ul style="list-style-type: none"> ほほえみバスに関して利用範囲を考慮してほしい。

・ 路線バスが走らないと町がさみしく感じる。
・ 須坂市も長野市のように70歳以上の方に100円パス（遠近問わず）を発行望む。
・ 温暖化防止に公共交通手段の充実を検討するべき。
・ 夜間運動する人が多くなり、街灯が無い箇所が多く検討。
・ 市全域に下水道工事が進められたが、各戸の水洗化を高めるべき。
・ 放送が聞き取りにくい。
・ ほほえみ号が廃止されたのは寂しい。長電バスは使いづらい。
・ これから高齢化が進むためバスや電車の利用を多くするために料金を安く（市内は100円程度）してほしい。
・ 高齢者の一人暮らしが増えている。バスの券3,000円いただいているが仁礼から病院に行くのに往復980円もかかる。市内に住んでいる人と同じだが不公平だと思う。車に乗れる人も乗れない人も同じというのもおかしい。市役所に行くのも交通費が大変。
・ 交通の便が悪い。10年先が心配。
・ 駅周辺の環境整備、市民が集う施設など。郊外に住む年配の方の交通手段。
・ 乗り合いタクシーのような仕組みで安く気軽に利用できるシステムがあるといい。バスは路線が決まっているし、時間も決まっているので大変。
・ 都市ガスを全地域に引いてほしい。

交流・コミュニティ・共創

・ 市の職員にもっと区、町の活動に入ってほしい。
・ 町づくりは個人では難しいので、市がリーダーシップをとり市民参加を積極的に。
・ 働く女性が子育てしやすい環境にしてほしい。
・ 須坂市へ転居してきたが、自治会・町内会の活動をつかめません。
・ 須坂市でやるイベントがわかりづらい、市民が全員参加できる行事があればいい。
・ 若い世代は経済的、時間的に余裕がなく地域の活動へも不参加が多い。
・ 町づくりの原点は市報や配布物等で広くアイデア、知恵を求めるなど住民参加型を推進するべき。
・ 誰もが安心して暮らせる地域づくりが大事。人口の増加転入者の増加、出生率の増加をあげること。
・ 高齢化が進みシルバー活動をもっと活用する。
・ 三木市長の明るい笑顔がみんなにパワーを与えてくれます。人と人のつながりを大切にし力に出来たらよい。
・ 公務員の自治体、町内会の参加者があまりに少ない。
・ 男女参画といいながらバリバリ働く女性を受け入れる状況にない。市の職員が。男性職員の意識を変えるように努力するべき。お飾りの女性管理職では意味がない。
・ 須坂市をアピールする県外イベントを各地でやり、観光客を増やす。リピータになるように例えば一家庭で1人集客を心がける。予算はあまり掛けないで市民を上手に参加させるようにすると良い。

行財政運営、行革、政策推進

・ いろいろな情報をできるだけ市民に公表してほしい。
・ 行政改革が行われているが、嘱託や臨時の人に負担増はないか。
・ 南原・北原・小山・屋部・八幡・境沢の地名がそれぞれ臥竜・墨坂と変わったが、非常に分かりにくい。
・ 市政合理化の取組に欠ける、もっと強化し、無駄をなくし合理化を望む。
・ 「住んでよかった須坂市」から「一度は住んでみたい須坂市」にを課題に。
・ 今回のような意識調査は大いに必要と思います。
・ 他の市町村の真似をしないで須坂の特長を考えてほしい。
・ 無駄、無効的な事業は見直し、財源の確保と有効利用に努めてほしい。
・ 税金の未納をなくし須坂市民として意識を市民全体に拡充する。
・ 郵便番号で住民表記を統一してほしい。例：大字日滝 高橋町
・ 市政に民間の経営方法も取り入れてほしい。
・ 自動車税をクレジットカード払いできるようにしてほしい。

・ 市の行政サービスとして土日も窓口を開けてほしい。
・ 市へ質問しても、インターネットで見ろ、申請書を出してとか説明が足りない。
・ 地域で行っている活動について市民が知る機会をつくってほしい。
・ 市長関係や一部の人のみの声で政策するべきでない。
・ 市会議員の数が多く割には須坂市は全ての面において他市に比べて活気がなく、税金の無駄使い感が強い。
・ 水道料金を安くしてほしい。
・ 須坂市に住んでいないが、市の姿勢（職員の対応等）、市のことを考えられる状況ではない。よく買うもの（食品、タバコ、酒等）などは須坂では買わない。もっと呼びかけが必要。須坂市自体が問題。
・ 住所がわかりづらい（大谷町か、日滝なのか）明示説明がほしい。
・ 市の目指す姿、財政状況、公共工事など誰でも一目でわかるよう市報で毎回伝えてほしい。
・ メセナホールでの税申告相談時の対応がひどい。原因は職員が少ないのか、指定日以外の町からも来ていてホールの外まで、溢れていた。受付の処遇もおかしい。
・ ハッチブランドを前面に出し（ハッチまんじゅう、ハッチせんべい）PRすべき。
・ 牧邸の蔵に金をかけて修復して何になるのか。
・ 市報は若い市民の情報が少ない。
・ 一人暮らしをしにくい町だ。市役所は土日営業してほしい。
・ 小学校の通学区に昔の地区割のまま疑問を感じている。不都合が多く見直しを希望。
・ 出先機関の管理責任者の管轄範囲を通常でも分かるようにしておいてほしい。
・ 基本的に若者は、市政への関心が薄く興味を持てる情報公開のやり方を考えてほしい。
・ 須坂市役所から市報やチラシが来るのですが実際に町の総会や集会などで説明しないと分かりづらい。
・ 須坂市職員の対応がまったく良くない。もう少し親身になってほしい。
・ 個人が自由に市当局と直接アクセスし、活動できるシステムが必要である。
・ 広報すぎかで近在の昔の偉人を取り上げて記述してあるのは優れた企画と感じる。
・ 情報公開や周知の方法としてインターネットを利用されているがパソコンがない家庭も多くある事を承知してほしい。市報の色刷りの見やすい色で、また見出し等大きな字体にするとか文字の網掛け、色は十分注意してほしい。見づらい。
・ 世の中不況になり、市職員のサービスはいいので、税金を低くしてほしい。
・ 市民税が長野市と比較すると高い。これはもっと積極的に業務の見直しを行う節税に努めてほしい。
・ 不況時の市の財政状況を考慮し、税金を上げるのではなく、市長、議員、職員の手当、退職金、年金の見直しをして一般社会人並に。
・ 高齢者が住みやすい町に、税金高すぎ。昔計画していた道路でも現在必要でなければ計画中止にして税金の無駄遣いしないで欲しい。
・ 毎月高額な保育料を払っているが金額の設定を改善して欲しい。
・ 自治会に入っていない住民へのアプローチを明確に。サービスしないなら、税を安くする。
・ 市職員の対応は非常に良くなって感謝している。まだ天下り先の施設があり人員等の見直し必要がある。
・ 市職員が私語をしながら仕事をしていたり常にお茶のコップが机にあるのはおかしい。17:15から掃除を始めるのは来庁者には不快に感じる。
・ 箱物に補助金を出して見かけだけつくっても中身のないようではだめ。
・ 職員の数が多すぎ。
・ 町なかの建物を何でも寄附を受けるのではなく民間に任せ少しでも固定資産税が入るように。
・ 銀座通りの古民家改修工事が行われているが、後利用の具体的な方策が見えない。ハコモノに税金を使うより、保育、教育、福祉サービスの充実を望む。
・ 市からの配布物が多すぎる。経費節約ごみ減量、自治会役員（区長、組長）の手間を省くため、紙は裏表をつかう、全戸配布はなるべくやめて回覧で間にあうものが多い。
・ 市民の声を聞く機会を多くして欲しい。
・ ニーズが高齢者にウェイトを置いている。活気を出すのは若い世代だが、須坂の外に出てしまう。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口の対応がほとんどの部署で悪い、カウンターで10分待たされた。市民が用事があるとき窓口に来たときは即座に対応すべきである。緊張感がない。カウンターにホテルのクロークにあるベルを置いて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市のHPでグラフ式（即変動型）各種アンケート実施して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町全体の取り組みが良くわからない。蔵の町も中途半端。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の値段が下がっているのに固定資産税はどうしてあがるのか。掛け率があがってくるのに納得できない。固定資産が色々元となっているのだから下げて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須坂市は税金が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりには各地域公民館の存在が大切。市長と語る会とか大きな会では思ったことがいえないので市長への手紙では気後れする。各サークルに市の職員が来てみんなの意見を聞くとか市に声が届くようになればいい。10人くらいだと話しやすい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の職員の人の対応が非常に良いのでこのまま続けて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童手当の申請にわざわざ役所に行かなければならないのはなぜか。働いている人は仕事を休んで届けに行くのに窓口では提出とチェックのみ。郵送とか検討して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所内はプライベートが守られない。窓口で手続きの際の話が他の人に聞かれてしまう。各課でブースを区切るとかいるんな個人情報と言われているのにあまりにも開放的過ぎる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光や道路整備はもう必要ない。福祉と教育が充実していれば住民は納得する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役所が暗い。霧囲気が苦手。ワンストップの役所にして欲しい。転入時ベビーカーをひいて東庁舎まで行くのは大変。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定資産税の不公平感あり。農地に平気で大型車庫を建てる市民に無届で増築したり、古い柱だけ残して改築、固定資産の評価の徹底を強く希望する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前に比べて須坂市は素晴らしくなった。市の目指している政策や理念が良く伝わる。市の職員が頑張っていることも感じている。しかし三木市長と自分との接点がなく、市長の方針、考え方を直接聞いて見たいと思う。チャンスがあればそこで意見、提案をして、更に須坂市をよくしたい。無理であれば残念なこと。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税の見直しをすべき。長野市との違いを感じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の職員の募集を増やして欲しい。試験時期や結果の期日をもっと早めて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 三木市長が大変素晴らしい広告塔になっている。副市長の幅広い知識、市幹部職員の強力なサポートが心強く思っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の職員が暇そうに見える。市民課スーパーのレジのように1人でいい時は他の仕事をさせるべき。忙しいときはベルで呼ぶようにしたらどうか。民間は当たり前です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前通を広くしたが、町なかを歩いている人もいないのに税金を使って道路だけを広げて何の意味があるのか。

市議会

<ul style="list-style-type: none"> ・ 市会議員の人数が多く、給料も多くて驚きです、何とかしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員が多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会の定数を減らし予算の実効性を高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員定数を半分に減らしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議の人員減や給料減、職員の減をもっとすべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員定数の削減。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員活動の内容が市民に不鮮明である。須坂市民の為に活動しているのか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議員には市の代弁者、地元の代弁者として月1回位地域で状況報告会的なものを作ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 須坂市議会議員を無くして各町の区長で作ることができるのではないか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員報酬、議員年金目当てで議員になっている人が目につきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議会議員の給料の見直しも考えてほしい。市民は大変厳しい生活をしているのです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金の使い道が良くわからない。市報に書いてあるのはうそっぽい。市議会議員の人員削減、年収カットを望む。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員の数を減らしてほしい。自分たちだけ現状維持で行政改革をしようとしても出来ないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議員の活動が見えにくいのでもっと身近な活動に力を入れて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議員の定数削減、歳費縮小。公民館博物館等の職員大幅削減。

倫理・道徳

・ 市民のマナーが悪く喫煙規制をするべき（禁煙指定場所も設定希望）。
・ 観光案内を見て須坂を訪れる人も多くなってきた。須坂はまだ行政も市民もおもてなしの心が足りない。
・ 個人情報の保護からゴミシールに名前記入はおかしい。分別をしっかりとすればいい。チケット制かシールに組名を書く。ゴミを開けて中身を見る人がいるらしい。
・ 緑地のマレット族に関してマナーが悪い。マレット族のためだけの公園ではなく、もっと子どもが遊べるように。有料にするべき。
・ もっとおもてなしの心が必要。人が集まる花見の臥竜山やハッチ舎の前に須坂市のお店が品物を持って自分たちから販売に行かないのは疑問。
・ 昔からの考えを通そうとせず、新しく入ってきた人の意見を聞いて欲しい。少しずつでも変えていかないと人が入ってこなくなる。

地域活性、景気対策

・ 市街地を活発にしてほしい。
・ 刑務所が市街地にあり、周辺の環境に良くなく繁栄しない。
・ 市街地を活発にしてほしい。
・ イベントを増やしてほしい。
・ 須坂で空いている場所施設をイベント会場にできないか。例虫送のテニスコート、シルキー3階会場をもんぜんぶら座的に使用できないか。
・ 湯っ蔵んどに歩くプールがほしい。
・ 須坂駅前を活性化してほしい。観光客が集うような催しや施設があればいい。
・ 活気あるまちづくり、駅前と駅前通の開発を望みます。
・ 中心市街地空洞化が目立ちます。整備の必要あり。
・ 最近空き店舗が増えて心配。小布施のように女性が好む美味しい店が出来ればよい。インター付近にどうか。市外の人にもわかりやすいし道路も良い。
・ 湯っ蔵んどにジムを。若者利用が増える。
・ 湯っ蔵んどのマレットゴルフ場は公民館の管理にしたらどうか。
・ シルキーの中に図書館がほしい。
・ 人を集めるため中野市にあるオランジェのような100円ショップができればいい。
・ 駅前をもっと明るくしてほしい。
・ 駅前に図書館もしくは自習室の設置（空き店舗の利用）。
・ 若者が集まるレストランや喫茶店が増えるとうれしい。
・ 市内の人の姿を見かけない。活気がない。小布施のようにもっと活性化して欲しい。
・ 湯っ蔵んどで、入浴以外に催し物か何か外で行ってみてはどうか。
・ 結婚できない、子どもがいない、では地域社会の中で経済の発展はありえない。若い人は結婚でき、子どもが多いことにより市が発展するよう行政を行ってほしい。
・ 商業地域の活性化推進、市街地の空洞化に歯止めをかけ空き地の活用、須坂にはお茶を飲むちょっとした気の効いた店がない。
・ 子どもが遊べて大人が買い物できる場所を造ってほしい。
・ 喫茶店が少ない、臥竜公園の近くに欲しい。

その他

・ 坂田の墓地の駐車場が整備されていなく、雨降りなら水たまりができて非常に不便。
・ 臥竜公園は大好きですが何か…。臥竜山があるせいかTVが映りません（abn）汚く映ります。山はそのまま整備をしていただきたいです。地デジも映らないと聞きました。
・ 文化施設は地域的にもっとまとめた方が良い。
・ 中央政治の不正が多いなか、須坂市の自治に期待しています。
・ これからも須坂市発展のためにご尽力ください。
・ 地区内に動物の火葬場が建設されているが、反対署名が多数集まったが着々と進んでいるのはおかしい。

・ 須坂駅の近くになぜ刑務所があるのか分からない。
・ 年代地域別で意見が違いますがもっと多くの意見を吸い上げて欲しい。
・ 子どもがすくなくなってきた現在、学校の教室等を利用したらどうか。起業した人に賃貸契約、老人ホーム等。
・ 中央公民館をよく使用するが、駐車場に困る。早めに行けばいいが、図書館もいっぱいだと困る。
・ 芝宮でイベント多くあるが、駐車場を確保して欲しい。
・ カリスマ的、真のリーダーシップをとれる人の台頭を望む。
・ 北部グラウンドの照明設備と駐車場の拡大。
・ 商店が日曜日に閉店しているのが多いので客は最初からあきらめている。
・ リサイクルの差し上げますの品物がこの頃必要ないものが増えてきた。
・ 湯っ蔵んどの税金の無駄遣いを今すぐ見直して欲しい。
・ 長野市と合併して欲しい。
・ 湯っ蔵んどでコンテナガーデンコンテストが行われるが審査員に専門知識がある人を加えて欲しい。
・ いつも他の市町村よりも遅れての対応になる。たまにはみんなが驚くようなことをして欲しい。